

平成22年度活動報告書

目次

はじめに 石橋会長 挨拶

I 地域情報化の推進活動

- I・1 電子自治体関連
- I・2 長崎県高度情報化推進協議会(長崎県)
- I・3 長崎EV&ITSコンソーシアム(長崎エビッツ)
- I・4 組込みソフト研究会(ES-Nagasaki)
- I・5 ながさきテクノフェア ～長崎県の産業技術の交流展～ 2011
- I・6 シーテックジャパン2011「長崎県」ブースへの出展 (長崎県)
- I・7 長崎市関連
- I・8 長崎県中小企業団体中央会関連

II 交 流 事 業

- II・1 海外との交流事業
- II・2 他団体・大学等との交流事業
- II・3 通常総会・講演会・交流会
- II・4 我が社の一押し
- II・5 ビジネスコラボ事業

III 研修事業

- III・1 長崎県支援による研修事業
- III・2 JISA 補助金による研修
- III・3 情報技術基礎と組込みソフト研修を実施(受託事業)
- III・4 大学・他団体等で実施される人材育成研修及びセミナーへの参加

IV 人材高度化能力開発事業(H16年度からキャリア形成促進事業＝助成金支援事業:事務費10%)

V 講演・セミナー事業

VI 情報収集提供事業

VII 理事会(役員会)

平成22年度活動報告書

(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

はじめに

平成23年3月11日に発生した『東日本大震災』により犠牲となられた多くの方々に対し、深く哀悼の意を表すとともに、衷心よりお見舞い申し上げます。

当協会では、3月の理事会において義援金(百万円)を贈る事を決定し、皆様にメールで連絡後数日経て、3月末に実施致しました。

また、この大震災による影響調査を実施いたしました結果、比較的に影響は少なく安堵したところで御座います。会員の皆様には、調査へご協力いただき厚くお礼申し上げます。

さて、我が国経済は、一部の産業に持ち直しの動きが見られるものの、地域中小企業は急激な円高やデフレの進行により、内需が冷え込むなど、極めて厳しい経営状況に追い込まれております。

本県におきましても、状況は同様で先行き不安な状況の中にあります。昨年は、NHK大河ドラマ『龍馬伝』の効果で観光客は増加致しましたが、公共投資が減少基調で推移し建設業、小売業等で景気回復の実感もないまま厳しい経営状況が続いています。

このような状況の中、当協会に於きましては前年に引き続き研修事業を重点に実施して参りました。

その結果前期同様目標の受講者数200名に対し、266名の方に受講いただき、重ねて厚くお礼申し上げます。

次に公益法人制度改革への対応について、平成25年11月末日が移行の期限となっています。それまでの移行が完了しなければ、解散をしなければなりません。当協会は一般社団法人への移行を計画し、作業のメインを石井税理士事務所さんに委託することが理事会で承認されました。現在、平成24年4月1日を移行日とするよう、石井税理士さんと協同で鋭意努力をしているところで御座いますので、皆様のご理解とご協力を今後とも宜しく御願ひ致します。

社団法人 長崎県情報産業協会
会長 石橋 洋志

I 地域情報化の推進活動

長崎県をはじめ、市町村、各種団体等と協力・提携しながら、地域情報化に向けての取組みや施策への提案を行った。また、国内外の情報サービスに関わる情報やデータの収集等、会員企業及び地域情報サービス産業の発展に役立つよう活動した。

I・1 電子自治体関連

(1)「オープンソースベンダーフォーラム長崎(略称:OSVFN)」活動

1) OSVFN 目的・体制等

i) 目的

- ① 県のオープンソースシステム(以下 OSS)を OSS 長崎会員(地域 IT 企業)が県内外の自治体等に販売・営業活動
- ② 会員における OSS の利用促進、開発環境構築と向上
- ③ OSS に関連した技術の研究、市場調査等を通して会員間の連携と交流
- ④ 会員のシステムのベンダービジネス、システムのインテグレーションビジネス、ソフトの保守・技術サポート、ソフトの教育普及ビジネスを支援。

ii) 組織: (社)長崎県情報産業協会(NISA)内に設置。

幹事会を設け、組織の運営等を管轄し、事務局は幹事企業内に置く。

iii) 会 員: 入会資格は原則として NISA の正・賛助会員。但し、設立目的に同意し積極的に活動できる IT 企業(個人も含む)であれば、入会可。

iv) 会費等: 年会費 2 万円/年(現在は徴収を中断)

v) 設 立: 平成 16 年 6 月 25 日の第 11 回通常総会承認を経て発足。

vi) 幹事長: 理事 中野 一英氏((株)NDKCOM 代表取締役社長)

vii) 会員数: 18 社

2) 平成 22 年度の活動報告(OSVFN 中野幹事長)

平成 22 年度の OSVFN の活動は、「ながさき IT モデル がんばれ地場企業コンテスト」と題して「ウェブサイトコンテスト」「設計書の匠コンテスト」の2つのコンテストと、オープンソース研修会を行った。

i) 幹事会 H22-5-25(火) 15:00~17:00、(株)NDKCOM 会議室

参加企業 MCR、リョーイン、PAL 構造、ビーオルグ、NBCIS、オフィスメーション、扇精光、ランカードコム、ドゥアイネット、NDKCOM、NISA 事務局

議 題 ①ながさき IT モデル開発企業 PR について
コンテスト開催について

②オープンソースに関する研修会開催について

講師:(有)メタボリックス 代表 山田正樹氏

内容:WEB アプリケーションフレームワーク GRAILS の概要

ii) GRAILS 講演会 H22-7-9(金) 14:00~16:30、長崎県市町村会館(長崎市栄町 4-9)

主 催 オープンソースベンダーフォーラム長崎

Grails のような新しい技術と考え方をアジャイルな Web アプリケーション開発に適用し、ソフトウェア開発そのものの新しい方法を考える。

「アジャイル」、「DSL (ドメイン固有言語)」、「オープンソース」、「メタプログラミング」、「動的オブジェクト指向言語」、「非 SQL」、「ドメイン駆動開発」、「テスト駆動開発」

40 名を超える出席で無事終了することができ、その後の懇親会も盛況で会社を超え交流を持つことができた。

iii) ウェブサイトコンテスト H22-10-21(木) 14:00~16:30、長崎県農協会館 7F 会議室

主 催 オープンソースベンダーフォーラム長崎・長崎県高度情報化推進協議会

「ウェブサイトコンテスト」では「電子県庁部門」と「ダウンサイジング部門」の二つに分け、これまでの自社の成長ぶりや特徴を表現したコンテンツを応募頂き、県外からの視点で見た印象について評価され

った。

【評価者】

(株)日経BP社・高橋 信頼様、(株)佐賀新聞文化センター・福田 伸裕様、(財)しまね産業振興財団・福田 一斎様、(株)長崎新聞社・石丸 俊也様、(社)長崎県情報産業協会・石橋 洋志様

【結果】

電子県庁部門 優勝 (株)ドゥアイネット
 ダウンサイジング部門 優勝:(有)ランカードコム

iv)設計書の匠コンテスト H22-10-21(木) 14:00~16:30、長崎県農協会館 7F会議室

主催 オープンソースベンダーフォーラム長崎・長崎県高度情報化推進協議会

「設計書の匠コンテスト」では、参加企業のSEが、1社員としてこれまで業務に使用した設計書を1点ずつ出品し、県外の発注者の視点で評価された。

【評価者】

(株)日立ソリューションズ・正村 勉様、(株)日本IBM・中井 悦司様、熊本県・島田 政次様
 九州日本電気ソフトウェア(株)・木村 健二様、九州日本電気ソフトウェア(株)・加藤 隆文様
 大新技研(株)・松本 秀明様

【結果】

優勝:村田 康祐様(ドゥアイネット)
 2位:熊谷 時満様(ランカードコム)
 3位:井川 吉嗣様(ドゥアイネット)
 プービー:生垣 由衣様(ドゥアイネット)

3)オープンソースの公開状況(H17-10-21~H18-12-27)

①年次休暇システム (株式会社ドゥアイネット)

③文書保管システム (三菱電機コントロール・ソフトウェア株式会社)、④統合メインメニュー(株式会社ドゥアイネット)、⑤電子決済システム (日立ソフトウェアエンジニアリングシステム)、⑥ネットワーク監視システム (日立ソフトウェアエンジニアリングシステム)、⑦ながさきミュージアムネットワークシステム (株式会社NDKCOM)、⑧スケジューラ (株式会社ドゥアイネット)⑩民生委員児童委員台帳管理システム(株式会社 PAL構造)

I・2長崎県高度情報化推進協議会(長崎県)……会長・会員企業・事務局 参加

(1)第1回 通常総会 H22-5-26~6-1(メール開催)

- 1)平成21年度決算報告、事業実績報告及び監査報告について
- 2)平成22年度予算(案)及び事業計画(案)報告について
- 3)役員改選について

(2)第1回 地域情報化セミナー 長崎県農協会館 7F 会議室 H22-6-3(木) 13:15~16:30

参加 116名

テーマ「クラウド・コンピューティングは地域社会に何をもたらすのか」

講演①「クラウド・コンピューティングは地域社会に何をもたらすのか」

講師 中央大学 総合政策学部 教授 大橋 正和 氏

講演②「クラウドコンピューティングの実例と可能性」

講師 株式会社セールスフォース・ドットコム 代表取締役社長 宇陀 栄次 氏

講演③「長崎県における自治体クラウドへの取り組み」 ~利用者によるクラウドシステム~

講師 長崎県総務部 理事 島村 秀世 氏

(3)第2回 地域情報化セミナー H22-10-22(金) 13:15~16:45 長崎県農協会館 7F 参加 54名

テーマ:「オープンソースと地域活性化」

講演①「Ruby City MATSUE プロジェクトとIT 産業振興」

講師 (財)しまね産業振興財団 福田 一斎(ふくだ かずよし)氏

講演②「長崎県公共施設予約システムが出来るまで」

講師 長崎県総務部 情報政策課 久米 香(くめ かおり)氏

(株)ドゥアイネット 井川 吉嗣(いがわ よしつぐ)氏

主催:長崎県高度情報化推進協議会

(4)幹事会・コアメンバー会議(石橋会長出席)

1) 第1回幹事会 H22-5-19(木)・20(金) 17:00 意見集約(メール開催)

2) コアメンバー会議

【経緯】

平成19年度第3回幹事会において、今後の協議会の基本的なあり方検討のため、実質的な議論をする場(コアメンバー会議)の設置が提案され、平成21年度通常総会で、コアメンバー規約化を承認された。平成20年3月から平成22年3月まで8回開催された。平成22年度は第9回から開催。

①第9回 H22-5-13(木) 16:00～

- i) 平成21年度調査研究事業総括
長崎県離島地域における地域情報化に関する調査研究
- ii) 春季セミナー(6月3日)について
- iii) 平成22年度以降の役員について ※基本は再任を依頼
- iv) 秋季セミナー(10～11月)について※事務局案提示

②第10回(メール会議) H22-7-14(水)10:00～7-16 17:00 意見締切り

- i) 平成22年度調査研究事業 本年度の調査研究事業は0件
- ii) 第2回地域情報化セミナー (H22-10-21～22) 長崎県農協会館 7F会議室

【1日目(10/21)】

- ・「ながさきITモデル がんばれ地場企業コンテスト」と題し、過去、ながさきITモデルの事業に参加した企業が、自社の業績をコンテンツ上でアピールする「我が社自慢 ウェブサイトコンテスト」と、設計書の技量を競う「設計書の匠コンテスト」の2種類のコンテストを開催。
- ・「コンテスト評価者(案)」にある外部有識者に評価をお願いする。
- ・コンテストは「オープンソースベンダフォーラム長崎(OSVFN)との」共催で運営し、賞金および賞品(OSVFNより拠出)を授与する。
- ・上記コンテストに先駆け、9月の初旬にコアメンバー会議のメンバーによる「プレ審査」実施。

【2日目(10/22)】

- ・従来型の地域情報化セミナー。「オープンソースと地域活性化」と題して、「セミナーパンフレット」のとおり、3名の講師を予定。
- ・講演者・福田 一斎氏については前日の評価者でもあり、全体の拘束時間を考慮して旅費・謝金として協議会財政より負担。

③第11回コアメンバー会議 H22-10-1(金) 長崎県庁 中庭 OALーム

- ・ウェブサイト大賞プレ審査

④第12回コアメンバー会議 H23-2-7(月) 13:30～16:00 長崎県庁 第3別館1階小会議室

- ・H23年度 予算の活用について
- ・H23年度 幹事会、総会の日程と議題について

⑤第13回コアメンバー会議 H23-4-28(木) 15:30～ 県庁 第2別館 2階小会議室

- i) 幹事会・通常総会のメール開催について
 - ・議案の検討
- ii) 秋季幹事会・総会について
 - ・日程について
 - ・地域情報化セミナーの企画について
 - ・清算処理について
- iii) 今後の産学官の結集軸について
 - ・新団体は、H23.6月頃から、県が策定する情報化計画についてご意見を伺う組織。
 - ・H26の長崎国体で、スマートメディアを絡めた情報発信を具体的に取組んでいきたい。
 - ・残余金は出来る限り新団体へ継承する。
 - ・「産学官」に金融も加える考え方もあるのではないか。
 - ・情産協では「我が社の一押し」と題して、定期的に会員各社が20分程度プレゼンを行っている。

I・3 長崎EV&ITSコンソーシアム(長崎エビッツ)

下記の4種ワーキンググループ(WG)があり、NISA事務局、並びに会員企業がWG3に参加した。

(1)WG1 EV・充電設備関連 WG長:(財)日本自動車研究所

FC・EV研究部 企画実証G グループ長 荻野 方一氏

- ・関係機関:電力事業者、自動車メーカー、充電器メーカー等
- ・検討事項:1)EV導入・利用計画、2)充電設備スペック、配電計画、3)EVとITSの連携(CAN I/F等)等

(2)WG2 ITS インフラ関連 WG長:東京大学

東京大学 生産技術研究所 先進モビリティ研究センター 准教授 牧野 浩志氏

- ・関係機関:電気メーカー、通信機メーカー等
- ・検討事項:1)ITS車載器スペック、2)多言語対応、3)DSRC、テレマティクス、活用場面整理
4)決済サービス(ETC等)等

(3)WG3 コンテンツ関連 WG長:慶応義塾大学 → NISA 事務局参加

長崎県立大学 国際情報学部 教授 森田均氏

・関係機関:市町・県、地元企業・団体、情報関連企業、観光関連企業 等

・検討事項:1)ニーズ把握、2)サービス定義、フォーマット化、3)コンテンツ整理

4)地域情報の収集・提供等の運用方法 等

(4)WG4 エコアイランド関連:WG長:慶応義塾大学

慶応義塾大学 理工学部 准教授 西 宏章氏

・関係機関:市町・県、電力事業者等

・検討事項:1)太陽電池、マイクログリッド研究の推進 等、

情報コンテンツ関連 WG3 の H23 年度の開催状況は下記の通りであった。

1) 第1回 情報コンテンツ関連 WG3 H22-6-18(金)13:00~15:00、交通産業ビル2階会議室

i) 昨年度のレビューとEV・車載器の導入経過について

①平成21年度のレビュー、②EV・車載機の導入経過について

ii) 検討事項

①目標の確認、②整備・確立すべき事項について、③ロードマップと役割分担(案)

iii) スケジュールについて

ワーキング・ワークショップのスケジュールと発注等見直し

2) 第2回 情報コンテンツ関連 WG3 H22-7-26(月)13:00~15:00、県庁本館 5 階 A 会議室

i) 第1回WG3の報告 ①第1回WG3議事要旨

ii) WSの報告 ①第1回WS要旨、②第2回WS速報

iii) 五島地域の有効な観光情報コンテンツについて

①WSから得た意見

②WG3の委員よりいただいた意見(★ビジネスモデルの考え方について★EV・機器導入スケジュールについて)

③“5チャンネル”の提案、④有効な観光情報コンテンツについて、⑤観光情報コンテンツの制作について

iv) 観光情報プラットフォームの構築について

①設備・システムの全体像(案)(役割分担)、②プラットフォームの位置づけ、

③観光情報プラットフォームの構造とロードマップについて

v) その他(①ITS世界会議釜山までのスケジュールと発注等見直し)

3) 第3回 情報コンテンツ関連 WG3 H22-9-2(木)14:00~16:00 長崎県立大シールド校西棟4F 会議室

慶応大学三田キャンパス 東館 4 階グローバルセキュリティ研究所

i) 第2回WG3の報告 ①第2回WG3議事要旨

ii) 第2回WSの報告 ①第2回WS要旨、②チャンネル案

iii) 観光情報プラットフォーム・データの整備に向けて ①観光情報プラットフォーム・データの整備に向けて、②検討経過資料として一機能要件書(素案)、DB 定義書(素案)

iv) その他(①ITS世界会議釜山までの進捗報告)

4) 第4回 情報コンテンツ関連 WG3 H22-10-8(金)14:00~16:00 長崎県立大シールド校本部棟 2F 特別会議室、慶応大学三田キャンパス 東館 4 階グローバルセキュリティ研究所

i) 第3回WG3の報告(①第3回WG3議事録)

ii) リクワイアメント(案)

①未来型ドライブ観光サービス・全体イメージ、②各サービスの内容

iii) システム要件及びデータベース要件(案)

①システム全体構成 イメージ(改定案・年度整備案)、②設備構成(案)、③システム機能要件一覧(複数案)、④データベースの整備に向けて、⑤データ定義(案)

5) 第5回 情報コンテンツ関連 WG3 H23-2-7(月)14:00~16:00 長崎県立大シールド校本部棟 2F 特別会議室、慶応大学新川崎タウンキャンパス K2 ハウス 2 階会議室

i) 第4回WG3の報告

ii) 第3回WSの報告

iii) 平成22年度検討成果(案)

①ワークショップ、②観光情報プラットフォーム リクワイアメント、③コンテンツ・サービスの運営について、④関係データの利用

iv) その他(①EV プロジェクト推進室より(発注関連))

6) 情報コンテンツ関連 WG3 第6回 H23-3-16(水) 13:00~15:00 長崎県新五島町役場 第3会議室

i) 第5回WG3の報告

ii) 平成22年度検討成果

① 討議一覧、② 魅力ある未来型ドライブ観光のためのサービスの検討

③ サービス提供を実現化するシステムの検討、④ コンテンツ、チャンネルの見直しと検討

⑤ システム構築に向けた情報利活用に関する検討、⑥ 観光情報プラットフォームの構築

⑦ データベースの整備、定義書の作成、⑧ 観光ドライブのサービス確立のための運用モデル検討

iii) 観光情報プラットフォームの運用(案)

① 検討の必要性、② 当面の運用体制(案)、③ 観光情報プラットフォーム(PF)の運用にあ

たつて、④ ツールの特徴の整理、⑤ シーン別の展開方策、⑥ 運用方針を策定していく上で必要な検討項目(案)

I・4 組込みソフト研究会(ES-Nagasaki:会長 佐藤 康彦 氏)

長崎県組込みソフト研究会(ES-Nagasaki)は長崎県内の産学官が一体となり、また、九州域内の関連団体・企業と連携し、県内に於ける組込みソフト技術の向上とこれに関連する地域企業の振興を支援すべく、本年6月に結成し、活動を開始、この活動に関連して、WG(ワーキンググループ)を結成。これらWGは、下記によって、県内企業での新事業への進出や事業拡大の支援を推進する。

- ①地場企業でのビジネスチャンス実現に向けた支援
- ②企業による県等の補助金申請書作成への支援
- ③関連情報の提供とパートナーの紹介
- ④長崎県内/九州域内のネットワークを通じた支援

- 1)WG-1 農水工連携WG (主)川添(NET-C)氏、(副)川下(佐世保高专)氏
- 2)WG-2 メディカルサービスWG (主)佐藤(システムファイブ)氏、(副)下島(総科大)氏
- 3)WG-3 グリーンエネルギーWG (主)江藤(長菱制御)氏、(副)田中(総科大)氏
- 4)WG-4 Android 応用技術WG (主)深堀 氏、(副)蒲原(総科大)

(注)主リーダーは企業関係者、副リーダーは学校関係者

(1)ES-Nagasaki

- 1)ES-Nagasaki 設立総会 H22-6-16(水) 出島交流会館
- 2)ES-Nagasaki 幹事会(第1回) H22-7-9(金) (社)長崎県情報産業協会 研修室
- 3)ES-Nagasaki 臨時幹事会 H22-8-10(火) 17:00～
- 4)ES-Nagasaki 幹事会(第2回) H22-9-17(金)17:00～ 長崎県出島交流会館
アンドロイド勉強会(第1回)の開催を決定(11月6日13:00～)(社)長崎県情報産業協会 研修室
- 5)ES-Nagasaki 幹事会(第3回) H22-11-20(金)17:00～ 佐世保情報産業プラザ
- 6)ES-Nagasaki 事務局変更
NPO サンスイ 野村 真一氏 → (新)(社)長崎県情報産業協会 故島 利美 氏
- 7)ES-Kyushu 幹事会(第7回)にES-長崎 会長出席 H22-7-23 15:00～17:00 中小機構九州支部

(2)Android 応用技術(WG-4)

- 1)「日本アンドロイド会」長崎支部を設立 H22-7-10(土) 長崎支部長 深堀氏
- 2)Android 長崎 幹事会(第1回) H22-8-11(水) 17:00～ (社)長崎県情報産業協会 研修室
- 3)Android 長崎 キックオフ大会 H22-9-11(土) 14:00～ 出島交流会館
日本アンドロイド会長 丸山先生招聘 講演
- 4)Android 長崎 幹事会(第2回) H22-9-1(水) 17:00～ (社)長崎県情報産業協会 研修室
- 5)Android 長崎 幹事会(第3回) H22-9-8(水) 17:00～ (社)長崎県情報産業協会 研修室
- 6)Android 長崎 幹事会(第4回) H22-9-28(火) 17:00～ (社)長崎県情報産業協会 研修室
- 7)Android 長崎 幹事会(第5回) H22-10-5(火) 17:00～ (社)長崎県情報産業協会 研修室
- 8)Android 勉強会(第1回) H22-11-6(土) 13:00～ (社)長崎県情報産業協会 研修室
- 9)Android 勉強会(第2回) H22-12-18(土) 13:30～ (社)長崎県情報産業協会 研修室

(3)第5回地域連携研究会 H22-8-27(金)16:30～ :長崎総合科学大学

- 1)長崎 EV&ITS と組込技術を巡る最近の話題 講演者:長崎県産業労働部 上村部長
- 2)組込技術の農業、医療、土木への応用 講演者:長崎総合科学大学 田中教授
- 3)長崎県組込ソフト研究会 H22 年度活動方針 講演者:ES-Nagasaki 佐藤会長

(4)公開講演会”日本を支える組込技術” H22-10-30(土) 10:00～18:30 長崎総合科学大学

主催:長崎総合科学大学、共催:(社)長崎県情報産業協会(長崎県組込ソフト研究会)

- 1)講習会及び学科展示(10:00～14:00)
 - ①HIL シミュレータdSPACE セミナー、②リアルタイム OS(NORTi)セミナー
 - ③計測制御ソフト(LabVIEW)セミナー、④NXT を用いたロボット制御講習会
- 2)講演会(14:30～18:00)
 - ①組込みシステム産業に求められる方向性
 - ②組込み技術による産業構造革命の時代における技術開発と人材育成

(5)スマートエネルギーセミナー H22-11-24(水) 17:00～19:00 出島交流会館 4階 第一会議室

- 1)講師:スマートエネルギー研究所 中村 良道 氏
- 2)dSPACE Japan 有馬 仁志 氏

I・5 ながさきテクノフェア ～長崎県の産業技術の交流展～ 2011

日時:H22-3-4(金)～5(土)、会場:ハウステンボス、主催:長崎県、

(1)企業展示:自社製品技術等展示

- 参加企業：NISA 会員も総出展社数 45 社のうち、下記 5 社が出展(五十音順)。
 ①協和機電工業株式会社、②システムファイブ株式会社、③三菱制御システム株式会社、
 ④株式会社PAL構造、⑤不動技研工業株式会社
- (2)企画展示：映像パネルによる紹介展示
 ①「長崎発の製品や技術が国内外で使用されている事例」
 ②「長崎EV&ITS(長崎エビッツ)プロジェクトの紹介」
- (3)ものづくりや環境に関するセミナー 3F ユトレヒト会議室
 テーマ ものづくり、環境について
 1)「モノ作りの失敗事例、成功事例～東大阪市からの挑戦～」 3/4(金) 13:00-14:30
 品川隆幸氏(株式会社ロダン21代表取締役、東大阪市モノづくり親善大使)
 2)長崎環境・エネルギー産業ネットワークセミナー 3/4(金) 13:00-14:30
 「新」環境・エネルギーセミナー～地球のために、私たちができること～
 3)「『健康な体ときれいな水を守る』～無添加のパイオニア 6 名からの再挑戦～」14:30-17:00
 高橋道夫氏(シャボン玉石けん株式会社専務取締役)
 4)「次世代発電技術への挑戦！「石炭ガス化コンバインド複合発電の現状と世界市場に向けて！」
 坂本康一氏(三菱重工業株式会社原動機事業本部 IGCC・ガス化プロジェクト室 副室長)
 5)「制御技術を駆使した事業戦略」 3/5(土)11:00-12:00、宮本憲氏(宮本電機株式会社代表取締役)
 6)「はやぶさ」の燃料供給装置開発の苦労と喜び～宇宙開発に関わる技術者の回顧～」 13:00-14:00
 中島昭二氏(菱計装株式会社技師長兼品質保証部長)
 7)「雲仙・小浜における温泉エネルギー活用の可能性と地域振興」 3/5(土)、15:00-16:00
 小野隆弘氏(長崎大学環境科学部教授)
- (4)関連イベント
 ①「EV(電気自動車)試乗会」、②崎総合科学大学、佐世保高専による「ロボット展示」
 ③佐世保高専による「おもしろ実験大公開」
 ④長崎大学による「移動実験室“サイエンスカー”」によるイベント開催、⑤「テクノフェアクイズラリー」
 ⑥「軍艦島3D 映像体験」

I・6 シーテックジャパン2011「長崎県」ブースへの出展(長崎県)

ビジネス&ソサエティゾーンに出展

H22-10-5(火)～9(土) 5日間、会場 幕張メッセ(千葉県千葉市美浜区中瀬2-1)

参加企業：H22年度 参加会員企業 ランカード・コム、デュアルキーシステムの2社

I・7 長崎市関連

- (1)福州市友好都市提携30周年記念 経済訪問へ参加 :石橋会長、横枕富士通支店長、事務局長
 長崎市の主催する中国・福州市との友好都市提携30周年を記念する公式訪問団・経済訪問団・市民団の
 約100名が参加、NISAも長崎市の要請により、石橋会長、横枕富士通支店長、岩永事務局長の3名が参
 加した。特に福州市との経済交流を深めることを目的である。
 i)派遣場所 福州市及び上海市
 ii)派遣期間 H22-8-23(月)～27(金) 4泊5日
 1)H22-8-23(月)空港集合(11:20～)、団結式(12:00～)、
 長崎空港(13:15 発)→上海浦東空港(現地時間 13:50 着) 乗換え(15:57 発)
 →福州長楽国際(17:57 着)→レストラン(夕食)→福州西湖大酒店(20:40 着)
 2)H22-8-24(火)福州市
 ①福州市と長崎市の友好都市締結30周年記念植樹(閩江公園)8:00 ホテル発
 ホテル8:00 発、現地 8:30～9:20、福州市の木であるガジュマルを植林。
 派手なレセプションであった。
 【福州側参加者】約20名
 ・中国共産党福州市委員会 常任委員 福州政策人民委員 副市長(女)
 ・福州市人民代表大会副主任(女)
 ・中国人民政治協同会議 福州委員会 副主席(男)他関係部長
 【長崎側参加者】訪問団全員(公式団・経済団・市民団、水産コース除く)
 ・田上長崎市長、・吉原市議会議長、・友好訪問団
 挨拶 中国共産党福州市委員会 常任委員 福州政策人民委員 副市長(女)、
 田上長崎市長挨拶
 記念植樹：中国側、長崎側参加者、その後訪問団で植樹
 記念植樹表示の除幕式(終了9:05)
 ②馬尾港「港湾施設視察」(9:25→10:10 着)、現地説明を受ける(10:10～10:20)
 ③港湾施設視察の説明及び交流会(山腹のホテルの会場)(10:45～12:00)

中国側出席者:馬尾区の副部長、福州市港管理局 副局長、馬尾区経済発展局、副局長
上田経済団長から挨拶

福州市港管理局 副局長挨拶

・もっとも早期に解放された港である。リコー、日立、三菱自動車などの日系の大手企業が進出していった。

・交流によって、皆様方の進出を期待する。

馬尾区の副部長の説明・資料により説明(～11:00) 割愛

川口経済副団長(市商工部長)長崎港の説明

・現在福州との直接的航路はない。韓国釜山及び中国寧波までの航路あり。

・以前はバラ積み船の航路があった。

長崎市観光担当者から長崎市について「話題の観光素材」説明。

・国際クルーズ客船の受入れ促進、近代産業遺産 端島(軍艦島)、長崎のキリスト教会関連の地、長崎の夜景ライトアップ、長崎ペンギン水族館、長崎の和(日本の伝統文化) 温泉 やすらぎ伊王島、パサージュ琴海ゴルフクラブ、長崎人の親切な市民性、長崎さるく、竜馬伝「亀山社中」

④中国船政博物館見学(計画になくオプション) 13:05～13:45

・近代造船所発祥、中国海軍発祥の地、海軍人材輩出している。

⑤経済交流会議(福州市経済局)14:30～16:30

⑥川副哲氏との自由意見交換 17:00～18:20

⑦長崎市・福州市友好都市提携 30 周年記念祝賀会(シャングリラホテル 3F 福州庁) 18:45～20:30

参加者 福州側 市幹部、関係部局 40 名、長崎側 長崎市訪問団全員

伝統と共産党国家らしい祝賀会であった。蘇市長挨拶、田上市長挨拶、アトラクション

⑧温泉公園 市民ダンスの見学 20:50～21:00

⑨閩江ナイトクルーズ(台江旅遊埠頭) 3 隻に分乗 21:30～22:30、西湖大酒店 22:55 着

3)H22-8-25(水) 西湖大酒店 チェックアウト 8:00 荷物出し

①日系進出企業との交流会(3F 紫梨庁) 8:20～9:20

司会者:徐露茵(福州市外経貿局 副調研員)

【中国側参加者】

福州市政府経済顧問(杉崎 寛)、東北リコー(小関和宏社長)、東芝照明(伊藤孝社長)、阿石托隆光学科技(陳本栄社長)、日立デジタル映像(早田真社長)、福建源光電装(橋本一夫)、福州住友電装(程曦)、福州旻嘉貿易(劉道昌社長)、福州日友貿易(程晨社長)、大分県団行創造機構(原田浩平主席代表)

【長崎側参加者】 経済訪問団

②福州住友電装(Fuzhou Zhu Wiring Systems Co.Ltd.) 工場見学 10:00～11:00

昼食(融銭園)11:20～12:20 工場団地内レストラン

③三坊七巷 視察 12:50～

④福州空港 MU5632 便(17:25 発 遅延 21:40 発) MANDARIN HOTEL SHANGHAI(11:00 着)

4)H22-8-26(木)

①上海万国博覧会 見学 (8:30 発)

日本館の特設会場である「梅屋庄吉展」(11:20～11:40)入場 20 分間であった。その他北朝鮮館のみ入場できた。他は行列ができ、入館不可で、外を歩いて雰囲気のみを感じる見学であった。

②上海長崎県人会等との意見交換会 (15:20 ホテル発、16:00～18:00)

③上海長崎県人会等との懇親会 (18:30～20:30)

5)H22-8-27(金)

6:15:パッキングダウン、6:30:朝食、6:55:ロビー集合、7:00:出発 上海空港へ
上海発 10:45→長崎空港着 13:10 長崎空港にて解散式後、散会

(2)「長崎ITキャンプ2010」(宿泊研修) (社)長崎県情報産業協会(NISA) 共催

「長崎ITキャンプ2010」は「ITで長崎の魅力を発信」することにコンセプトを置いて開催。

◆新しい技術や考え方に触れ、人材の育成(技術力向上)となる。

◆共同作業を通して、コミュニケーション能力の向上となる。

◆同じ仕事・分野の仲間による技術力向上の維持発展。 など

プレイベント『趣旨説明およびグループ分け』 H22-9-4(土)12:30～18:00、長崎市民会館 6階
本イベントで、成果を出すために、本研修の趣旨説明と研修グループ分けを行い、その後継続的に
9月24日に向けアイデアな醸成。

本イベント『合宿研修』 H22-9-24(金)～26(日)(二泊三日) 長崎式見ハイツ

対 象 システムエンジニア

プログラマ、デザイナー、その他、IT サービスの企画/作成に興味がある方

参加費 3,000 円(学生 2,000 円)

定 員 30名に対し 24 名参加

主 催 長崎 IT キャンプ 2010 実行委員会

(3)長崎ものづくり情報発信支援事業(ホームページの作成)

IT 技術による長崎ものづくり中小企業の製品、技術を国内外へアピールする目的として、製造業、製造小売業を営む中小企業が販路開拓等を目的とした企業情報、製品情報の発信のために行う企業 WEB サイトの新設、改修について、今年も昨年に続いて、ものづくりのホームページの作成・リニューアルに対し補助金がでた。6月1日～平成23年2月28日まで受付。

補助率 4/5(昨年度)→2/3(今年度)

限度額 30万円(昨年度)→20万円(今年度)

(4)さるく観光幕末篇推進委員会:石橋会長に委員を委嘱

I・8 長崎県中小企業団体中央会関連

(1)業務災害補償制度「経営ダブルアシスト」説明会 H22-12-22(水) 15:00～15:30

東京海上日動火災保険株式会社 中村敏信氏、中央会村里課長

労働災害は「ケガ」だけでなく、メンタル災害や過労死が増え、民事上の賠償金(慰謝料等)や訴訟費用(弁護士費用等)をカバーする制度の説明会。

(2)新卒者就職応援プロジェクトの説明 H23-2-25(金)、15:00～15:40

長崎県中小企業団体中央会 辻 春雄氏

対象者:①H19年9月以降に高校、大学(大学院、短大を含む)、高等専門学校、専修学校を卒業した(する)もの。②参加時点で就職未内定であること。③大学4年生の参加可(在学の実習生には助成金無、受入企業には、助成金あり)

実習期間:原則6ヶ月

助成金:実習生 7,000円/日・人、受入企業 3,500円/日・人

(3)中小企業景況調査

1)平成22年度第1四半期(H22年4月期～6月期) 調査期間5/24～6/2(調査時点6月1日)

2)平成22年度第2四半期(H22年7月期～9月期) 調査期間8/18～9/1(調査時点9月1日)

3)平成22年度第3四半期(H22年10月期～12月期) 調査期間11/9～11/16(調査時点11月15日)

4)平成22年度第4四半期(H23年1月期～3月期) 調査期間2/218～3/1(調査時点3月1日)

II 交 流 事 業

II・1 海外との交流事業

特になし。

II・2 他団体・大学等との交流事業

(1)ANIA 通常総会と関連行事 H22-6-17(木)

ザ・プリンスパークタワー東京(東京都港区芝公園4-8-1) 地下2階 きんもくせい

出席者:石橋会長、事務局長

1)通常総会 16:00～16:50 出席 16 委任状4(正会員数 20)

議案 ①平成21年度事業報告・収支決算報告

②平成22年度事業計画・収支予算

2)講演会 H22-6-17(木)16:50～17:50

i)演題1『地域における情報政策について』(30分)

講師 経済産業省 商務情報政策局 地域情報化・人材育成推進室長 土橋 秀義 様 氏

ii)演題2『地域情報化施策』(30分)

講師 総務省 情報流通行政局 地方情報化推進室長 青山 忠幸 氏

3)懇親会 H22-6-17(木) 18:00～20:00 ザ・プリンスパークタワー東京

(2)第32回 全情連大会 ANIA 広島大会への参加

一般社団法人 全国地域情報産業団体連合会(略称:ANIA)では、地域情報産業の発展や取引拡大に向けた情報交流等を行うことを目的に、毎年各地域の情報産業団体と共催で全国大会を開催し、平成22年度は、平和都市「広島」の地で開催された。

ANIA広島大会は「クラウドによる地域IT産業の発展」をテーマに、「クラウド化と地域産業」、「アンドロイド組み込みOSと地域産業」、「Rubyによる地域産業振興」に焦点あてた基調講演と分科会が開催され、地域のIT産業が集結し情報共有や情報交換を行い、各社が持つ強みを理解し合うことで新たなビジ

ネスを創造することができることを目的としている。

参加者: 290名、行政機関(ご来賓) 22名、県外のIT関連企業経営者およびその社員 125名、
県内のIT関連企業経営者およびその社員 141名、その他友好諸団体 2名

NISA参加者: 石橋会長、濱本副会長、須藤理事、横枕富士通長崎支店長、事務局 5名参加

開催: H22-11-11(木) 14:00~20:00~11-12(金)、グランドプリンスホテル広島 2階「瀬戸内の間」

テーマ: クラウドによる地域IT業界の発展

1) 式典・大会 H22-11-11(木) 14:00~14:40

開会(14:30~) (社)広島県情報産業協会 会長 内海 良夫 氏

主催者挨拶(14:35~) 一般社団法人 全国地域情報産業団体連合会 会長 中村 真規 氏

来賓者挨拶 広島県知事 湯崎英彦 氏

来賓者挨拶 経済産業省 商務情報政策局 地域情報化・人材育成推進室長 土橋 秀義 氏

来賓者挨拶 総務省 情報流通行政局 地方情報化推進室 西泉 彰雄 氏

2) 全情連表彰

優秀役員表彰: 社団法人石川県情報システム工業会 顧問 細野 昭雄 氏

優秀役員表彰: 社団法人広島県情報産業協会 監事 貴田 透 氏

優秀技術表彰: (株)データホライゾン 取締役 林 和昭 氏

3) 基調講演 (15:00~16:20)「クラウド化の流れと地域IT産業の振興」

講師: グーグル(株) 名誉会長 村上 憲郎 氏

4a) 分科会(A) (16:40~17:40)「地域における Ruby を活用したビジネス戦略」

講師: Ruby アソシエーション理事、しまね OSS 協議会会長

(株)ネットワーク応用通信研究所 代表取締役 井上 浩 氏

4b) 分科会(B) (16:40~17:40)「組込型アンドロイドの現状と地域ビジネス」

講師: 一般社団法人 OESF 代表幹事 アイ・ピー・ビジョン(株) 取締役 三浦 雅孝氏

5) 懇親会 (18:00~20:00)

主催者挨拶 社団法人広島県情報産業協会 会長 内海 良夫 氏

開催地歓迎の挨拶 広島市長 秋葉 忠利 氏

来賓者挨拶 経済産業省 中国経済産業局長 井辺 国夫 氏

総務省 中国総合通信局情報通信部長 笠木 繁樹 氏

乾杯の音頭 広島県 商工労働局長 津山 直登 様

次回開催地の紹介 社団法人京都府情報産業協会 会長 長谷川 亘 氏

中締め 社団法人広島県情報産業協会 副会長 中元 正彦 氏

6) エクスカーション H22-11-12(金)

【大和ミュージアム見学コース】 08:20~14:30

【日本三景宮島観光コース】 08:00~15:30 参加

(3) ANIA 新春交流会(東京サテライト展示交流会)

H23-2-3(木) 18:00~19:30 東海大学校友会館「富士の間」

東京都千代田区霞が関 3-2-5 霞が関ビル 35 階

参加者: 来賓 18名、会員 63名(うち Nisa4名: 石橋会長、須藤理事、ビーオルグ福田社長、事務局長)

次第 18:15~ 主催者挨拶 一般社団法人 全国地域情報産業団体連合会 会長 中村 真規氏

18:20~ ご祝辞

経済産業省 商務情報政策局 地域情報化・人材育成推進室長 土橋 秀義 氏

総務省 情報流通行政局 地方情報化推進室長 秋本 芳徳 氏

18:30~ 乾杯

特定非営利法人 ITコーディネータ協会 会長 関 隆明 氏

19:00~ 東京サテライト交流会 ビジネスプレゼンテーション 出展 8社 来場者 81名

会員企業の技術や製品を紹介しビジネスチャンスの拡大を図る。

20:00~ 中締め

一般社団法人 全国地域情報産業団体連合会 副会長 内海 良夫 氏

(4) ANIA 理事会

1) 第1回理事会 H22-4-20(火) 14:00~16:45 出席理事 7名、京都情報産業協会 4名

京都コンピュータ学院 京都駅前校 新館4F 会議室、事務局長代理出席

i) 平成 21 年度事業報告及び収支報告、

ii) 平成 22 年度事業計画及び収支予算

iii) 総会の件、

iv) 全国大会(広島)の件

v) 済州知識産業印との MOU および交流団派遣の件

vi) IT 系教育機関の認証評価機関

vii) 報告事項・その他 ①地域別トップドメインの取組状況、②新ホームページ

2) 第2回理事会 H22-11-11(木) 13:00~14:00 グランドプリンス広島 2階「真珠・珊瑚」

石橋会長 出席、事務局長 オブザーバー出席。出席理事 10名、会員・事務局 23名

i) 全国大会(広島)の件、ii) 新春交歓会・サテライト展示交流会開催の件

iii) 次年度の全国大会開催の件

iv)経費執行状況の件

3)第3回理事会 H23-2-3(木) 東海大学校友会館「相模の間」、霞が関ビル 35階
石橋会長出席、事務局長オブザーバー出席。理事出席 7名 会員・事務局 18名

i)来年度の活動方針の件

(特記)クラウドに対する影響度調査や安易な一本化によるクラウド化について ANIA として経産省等に提言していく。クラウド研究部会設置を決定。

ii)役員改選の件

iii)総会及び全国大会の件

総会 H23-6-16(木) 東京開催。

全国大会 H23-11-10(木) 京都開催。内容等詳細は開催地の京都府情報産業協会に一任。

iv)部会報告・その他 ①予算状況、②新春交歓会、③次回日程について

(5) ANIA 事務局長連絡会議 事務局長 出席

1)第1回事務局長連絡会議 H22-6-18(金) 10:00~12:30 ミーティングプラザ新橋、出席 16名 事務局 2名

i)各県より現状及び協会活動等の件 ii)一般社団法人への移行の件 iii)全国大会の件

2)第2回事務局長連絡会議 H22-11-11(木) 10:00~12:00 グランドプリンス広島 2階「真珠・珊瑚」

出席 18名 事務局 1名

i)各県より現状及び協会活動等の件 ii)全員交流・実態調査の件 iii)広島大会の件

3)第3回事務局長連絡会議 H23-2-4(金) 10:00~12:30 ミーティングプラザ新橋 出席 13名 事務局 1名

ご来賓 経済産業省 商務情報政策局 情報処理振興課 総括係長 川口 光風 氏

経済産業省 商務情報政策局 情報政策局 国際係長 青柳 あさ子 氏

i)経済産業省より TPP/EPA について説明 ii)各県より現状及び協会活動等の件

iii)会員・協会の実態調査の件

(6) 情報サービス産業部会(経済産業省対応)/地域情報化部会(総務省対応)

1)目的 地域情報化や情報産業に関わる国の施策や方向性を調査、研究、交流を通じ、地域住民から産業など幅広い地域情報化を進めることを目的とする。

2)概要

i)情報通信施策研究

国の施策: 予算大綱や各種部会、審議会などの情報収集

新技術研究: 法改正や国の研究会から新技術や方向性を収集

国との交流: 施策などの研究会や交流を図る。

ii)地域の情報化推進

自治体、団体の情報化支援、地域企業の情報化支援、情報交換

iii)情報通信技術調査

開発トレンド、最新ハード、ソフトの調査、メーカーとの交流

3)事業

i)情報発信 国の施策や予算大綱や各種部会、審議会などの情報発信

新技術研究と法改正や国の研究会から新技術や方向性情報を発信

ii)研究会の開催 各種研究会を適時実施、出席部会などの報告など

iii)交流

地域情報化の事例などの情報交換をする。

地域情報化の商材、提案などの情報交換をする。

4)関連する省庁、団体、施策等

i)総務省地方情報化推進室

ii)全国地域情報化推進協会 理事 辻名誉会長

・普及促進委員会 副委員長 中村会長(代理:堀場氏)

・技術委員会 委員 中村会長(代理:埼玉県)

・アプリケーション委員会 委員 中村会長(代理:千葉県)

・地域情報化人材WG 委員 中村会長(代理: ANIA 事務局)

①第1回 合同部会 H22-4-22(木) 13:00~17:00、愛知県岩倉市役所

出席 会員企業 12名+ANIA 事務局 :NISA 不参加

i)地域 ICT について片岡市長との意見交換 ii)市内 ICT 施設見学

②第2回 合同部会 H22-6-18(金) 13:00~15:00 ミーティングプラザ新橋

出席 会員企業 13名+ ANIA 事務局:NISA 参加(総会・事務局長会議開催日であった)

- i) 経済産業省、総務省の施策
- ii) 部会活動方針
- ③第3回 合同部会 H22-10-12(火) 14:00～17:00 ミーティングプラザ新橋
出席 会員企業 11名+ ANIA 事務局:NISA 不参加
i) 総務省 西泉室長 講演・意見交換 ii) APPLIC 委員会報告
iii) 農業IT 利活用成果報告
- ④第4回 合同部会 H22-12-8(水) 15:00～17:00 ミーティングプラザ新橋
出席 会員企業 11名+ ANIA 事務局:NISA 不参加
i) 総務省 秋本課長 講演・意見交換 ii) 仁川U-City 状況報告
- ⑤第5回 合同部会 H23-2-17(木) 13:00～16:00 ミーティングプラザ新橋
出席 会員企業 13名+ ANIA 事務局:NISA 不参加
i) 総務省 秋本課長 講演・意見交換 ii) 経済産業省 土橋室長 講演・意見交換
iii) 地域 ICT 利活用事例紹介 iv) 総務省の地域関連施策等
v) 次年度の部会活動

(7) JISA 九州・沖縄支部会(福岡) H22-11-18(木) 14:00～18:30 石橋会長出席
ホテルニューオータニ博多4F「鶴の間」、懇親会「鶴の間」

- 1) 会議 4F 鶴の間 14:00～16:55
 - i) 主催者挨拶 14:00～14:05 九州・沖縄地区代表幹事 中川 正裕 氏
 - ii) 来賓挨拶 14:05～14:10 情報サービス産業協会 副会長 太田 幸一 氏
 - iii) 経済産業省における情報政策について 14:10～14:40
経済産業省 商務情報政策局 情報処理振課 係長 桑村 明伸 氏
 - iv) JISA 本部報告 14:40～15:30 情報サービス産業協会 副会長・専務理事 河野 憲裕 氏
広報サービス部長 手計 将美 氏
 - v) 講演『日本人の生きる知恵』～祝事の仕組み～ 15:40～16:55
講師 大宰府天満宮 文化研究所 主管学芸員 味酒 安則 氏
- 2) 懇親会(立食形式) 4F 鶴の間 17:00～18:30

(8) (社)福岡県情報サービス産業協会(FISA)との交流 H22-5-20(木)

- 1) 訪問者 : FISA教育委員会委員長: 川口 剛氏(西部ガス情報システム)、
副委員長 柴田健二英氏(麻生教育サービス株)
- 2) 交流内容
 - i) 普段の教育研修委員会の活動状況 (会議形式、回数、議題、分科会活動、参加状況)
 - ii) 会員様の教育研修のニーズ
 - ①調査内容、方法、回収状況、②どのようなスキルに興味、参加しているのか
 - iii) 研修の実施
 - ①年間どれくらい実施しているのかその状況、②協会での実施、外部利用、
③費用負担などの協会支援策、アンケート結果
 - iv) 研修体系
 - ①協会としての研修体系、②ITSS との関係、③外部教育会社の活用
④助成金制度の活用及び支援、⑤教育担当者管理者セミナーはどんな位置づけでどんな内容
 - v) 今後
 - ①委員会としての方向、活動、②教育のニーズの変化への対応
③現状の協会・委員会活動での悩みは

II・3通常総会・講演会・交流会

(1) 第17回通常総会 H22-6-25(金) 15:10～16:20 ホテル セントヒル長崎 3F「紫陽花」

1) 出席会員数 正会員総数 27名、委任状 32名、合計 59名(総正会員 64社)

2) 議題

- ①第1号議案 議事録署名人の選任
- ②第2号議案 平成21年度 活動報告並びに決算・監査報告
- ③第3号議案 平成22年度 事業計画並びに収支予算
- ④第4号議案 定款変更について
- ⑤第5号議案 任期満了に伴う理事・監事の選任について
- ⑥第6号議案 その他の案件

(2) 第16回通常総会 講演会 H22-6-25(金) 16:30～17:40 ホテル セントヒル長崎 3F「紫陽花」

1) 演題「夢をかたちに富士通のテクニカルコンピューティング」《詳細はV・(2)・1)を参照》

～次世代スーパーコンピュータに向けて～

2) 講師 富士通(株) テクニカルコンピューティングソリューション事業本部 本部長 山田 昌彦氏

3) 聴講者 57名(会員53名+非会員4名)

(3) 新年度 会員交流会 H22-6-25(金) 18:00～20:15 ホテル セントヒル長崎 2F「妙見」
参加者:53名(会員51名+来賓2名)

(4) 新春講演会 H23-1-28(金) 16:00～17:30 ホテルセントヒル長崎 3F「紫陽花」

1) 演題 「情報経済革新戦略」《詳細はV・(2)・3を参照》

～情報通信コストの劇的低減を前提とした複合新産業の創出と社会システム構造の改革～

2) 講師 経済産業省、商務情報政策局 情報政策課 総括係長 依田 圭司氏

3) 聴講者 78名(会員65名+非会員13名)

(5) 新春産学官交流会 H23-1-28日(金) 18:00～20:00 ホテル セントヒル長崎 3F「妙見」

参加者:総数 86名(会員64名+来賓22名)

II・4 我が社の一押し

会員の優れた製品・システム・技術・管理手法など、特徴あるものを紹介して、会員間のコラボレーションを深めることを目的とする。交流委員会で担当し、開催サイクルは下記の通り、2回/年開催した。

(1) 6月:通常総会時 :H22-6-25(金)

1) 長菱制御システム(株)「わが社のシミュレーション技術」

発表 システム技術部、タスクマネージャー 松井 信正氏(工学博士)

2) (株) 亀山電機 「進路支援システム」

発表 営業部、主事 平山栄治氏

(2) 1月:新春産学官交流会開催時:H23-1-28(金)

1) オフィスメーション(株) 中小企業向け統合ソリューション『電腦シリーズ』

発表 システム部 課長代理 小森 洋和 氏

2) 大新技研(株) 『DSカルテ(電子カルテシステム)』

発表 医療ソリューション事業部 課長 野口 典義 氏

II・5 ビジネスコラボ事業

懇親を通して、会員間交流が進み、さらに「我が社の一押し」に参加して、発表企業が持っている「優れた技術・製品等」に理解を深め、ビジネスのコラボレーションが進むことを図りながら、下記の通り開催した。

① 第5回 H22-4-28(水) 18:30～20:00 《やまぼうし》

② 第6回 H22-7-29(木) 18:00～20:00 《浜町亭 銅座店》

③ 第7回 H22-10-28(金) 18:00～20:00 《美酒唐露 竹》

④ 第8回 H22-12-22(金) 18:00～20:00 《いまじん》

Ⅲ 研修事業

Ⅲ・1 長崎県支援による研修事業

(株)長崎ソフトウェアセンターの解散により、地場で研修ができなくなり、長崎県商工労働部のご支援により、平成 20 年度に開始した当協会主催による研修事業は、協会会員様のご賛同を得、人材育成の一端を担うことができた。

平成 22 年度は、皆様からのアンケート結果に応え 23 講座を設定し、受講者は目標であった 200 人を大きく上回り、266 人になり所期の目的を達成した。受講された企業の皆様に厚く感謝申し上げる。

本事業は、NISA 一丸となって、佐藤技術委員長を中心に、江崎副技術委員長の並々ならぬご尽力と会員の皆様のご理解によって、成功裏に終了することができた。

No.	講座名	開催日	日数	人数
1	プログラム基礎	4/13・14	2	8
2	ネットワーク技術の基礎	4/15・16	2	9
3	データベース技術に基礎	4/20・21・22	3	6
4	システム設計技術	5/12・13・14	3	14
5	システム設計ワークショップ	5/17・18・19	3	9
6	JAVAプログラミング2	5/25・26・27	3	13
7	VBによる.NETプログラミング	6/1・2・3	3	7
8	ITプロフェッショナルのためのコミュニケーション	6/8・9・10	3	18
9	JSPサーブレット入門	6/28・29・30	3	13
10	ITプロフェッショナルのためのネゴシエーション	7/14・15・16	3	14
11	システム設計・分析	7/21・22・23	3	18
12	成功プロジェクトのための段取り力	8/17・18・19	3	18
13	ネットワーク構築	8/25・26・27	3	13
14	ネットワークセキュリティ	9/7・8	2	9
15	目標管理のブラッシュアップ	9/13・14	2	7
16	ポジティブ・マネージメント	10/7・8	2	12
17	OracleによるSQL応用	10/20・21	2	7
18	Java Webシステム	11/17・18・19	3	17
19	ファシリテータ養成講座	11/25・26	3	14
20	C#プログラミング	12/8・9・10	3	3
21	プロジェクト管理	12/15・16・17	3	16
22	テストと品質	1/19・20・21	3	23
23	データベース設計	2/9・10	2	4
18	Java Webシステム	11/17・18・19	3	17
合 計			62	266

Ⅲ・2 JISA 補助金による研修

JISA からの補助金で下記を実施した

(1)最新 Web 構築技術講座(XHTML と CSS)(1/13・14):受講者 10 名

(2)アンドロイド技術講座(2/17・18):受講者 16 名

・上記 i、ii の受講料(テキスト込み)は¥16,000(¥8,000/日 X2 日)はキャリア助成金を受けると、賃金の助成額を¥700/時(企業により異なる)と仮定すると、¥16,400 助成額となる。

Ⅲ・3 情報技術基礎と組み込みソフト研修を実施(受託事業)

アルティスタ社とのタイアップにより、キャリア助成金の「実践型人材養成システム」を新人に適用して H22 年度の新人社員研修を「企業負担ゼロで実現できる」ことについて、アルティスタ社とタイアップして、新人研修を NISA 研修室で 4 月 9 日～6 月 10 日まで実施した。

今回ご紹介しておりますキャリア形成促進助成金「実践型人材養成システム」は、添付資料の様に厚生労働大臣認定カリキュラムの外部委託(off-JT)と、自社内研修(OJT)を組み合わせ、研修委託費用 70 万円/人につき、平均 130 万円～140 万円の助成金を受給できる。

アルティスタ社は、「助成金を活用した組み込み技術者研修で業界No.1」のイーソル エンベックス社と提携して実施された。

Ⅲ・4 大学・他団体等で実施される人材育成研修及びセミナーへの参加

(1) 研修

- 1) 3DCAD (CATIA) 研修 [長崎県職業能力開発協会(長崎地域職業訓練センター)] 定員各 20 名
 (初級講座)H22-9-25(土)～10-30(土)
 (中級講座)H23-1-22(土)～ 2-26(土) ※各毎週土曜日(6 日間)、9:30～16:30(6 時間)
 初級講座において『自動車エンジン模型を解体し、パーツから 3D データを作成』、中級講座においては、より実践的な内容に特化し実務に耐えうる技能を習得する『サーフェス形状』など学習。
- 2) EMC・ノイズセミナー [長崎県工業技術センター 2 階 大会議室] H22-10-20(水) 13:00～16:30
 IEC61000-4-4 規格 ed2.0 Amendment1 の概要や規格書からは読み取り難い試験のコツやインパルスノイズシミュレータとの違いなどを学習。
- 3) データセンター実務研修 [長崎県職業能力開発協会]
 - i) ネットワーク H22-11-09(火)～11(木)
 - ii) サーバ構築 H22-11-16(火)～18(木)
 - iii) 運用管理 H22-11-24(水)～26(金)いずれも3日間(通算9日間)、9:30～16:30(6 時間)
 - iv) 定員 各コース 20 名
 - v) 場所 オフィスメーション株式会社(長崎市金屋町2-6 電腦BLD.)
 - vi) 内容 データセンターに習熟した人材を創出するための技術研修として、業務に必要なネットワーク運用管理技術等の知識の習得及び機器の設定方法などを学習。
- 4) 組込ソフト研修 [長崎県職業能力開発協会] (地域企業立地促進等事業)
 地場企業・新規創業企業及び誘致対象企業において求められる産業人材を育成するために実施
 - i) 入門コース H22-11-20(土)、21(日)、27(土)、28(日)
 サー入力の処理方法、モーターの制御方法等を学習。
 - ii) 電子デバイスコース H22-12-11(土)、18(土)
 デジタル回路について、設計ツールやシミュレータを使い実践的な学習。
 - iii) 一般コース H23-2-19(土)、20(日)、26(土)、27(日)、H23-3-5(土)
 リアルタイムOS(Toppers)の搭載ボードを使用して、トラブルシューティング能力を取得。
 いずれも 10:00～17:00 (1 日 6 時間)
 - iv) 場所 長崎総合科学大学 グリーンヒルキャンパス 5 号館 1 階 コミュニティスペース
 - v) 定員 各コース15名
- 5) 3D映像シミュレーター研修 [長崎県職業能力開発協会] (地域企業立地促進等事業)
 地場企業・新規創業企業及び誘致対象企業において求められる産業人材を育成するために実施
 - i) 1 回目 H22-11-20(土)、21(日)、12-4 日(土)、12-5(日)
 - ii) 2 回目 H23-1-22(土)、23(日)、29(土)、2-5(土)、2-6(日)何れも 10:00～17:00 (1 日 6 時間)
 - iii) 場所 長崎総合科学大学 情報学部知能情報学科、定員:各10名
 - iv) 内容 デジタル映像編集の概要、3次元 CG 制作のワークフロー、アニメーション制作、インタラクティブなコンテンツの制作ウェブサイトの作成、並びに ftp サーバの管理方法な学習。
- 6) Kinect NUI(ナチュラルユーザーインターフェイス)講座 [佐世保情報産業プラザ]
 - i) 日時: H23-2-17(木) 14:00～16:00、佐世保情報産業プラザ 1F大会議室、30名
 - ii) 内容: NUI の基礎知識、ゲーム機での開発・応用・発展、コンピューターインターフェイスとしての開発、コンピューターインターフェイスの未来の姿などを学習。

Ⅳ 人材高度化能力開発事業(H16 年度からキャリア形成促進事業=助成金支援事業:事務費 10%)

人材高度化能力開発事業は平成 12 年度を準備年度として、平成 13 年度から 3 年間にわたり、独立行政法人 雇用・能力開発機構の助成金によって、事業を展開し、平成 15 年度に完了した。平成 16 年度より、キャリア形成促進助成金に取組み、NISA 研修においては、研修と助成金は車の両輪となっている。

* キャリア形成促進助成金

IT分野は、技術の進歩が日進月歩であり、常に最新技術を修得することが、企業の将来を左右すると言われており、人材こそがIT業界における重要な経営資源であると認識され、多くの企業がその育成に取り組んでおられることに敬意を表します。この重要な事業をNISA事務局もご支援するために次のことを続けている。

人材高度化能力開発助成金制度が平成15年度で終了したため、平成16年度からキャリア形成促進助成金制度に取り組むよう希望があり、協会で取り組むことに理事会・総会で決定し、H22年度は下記を実施。

(1)雇用・能力開発機構による説明会へ案内と参加(商工会館)

雇用・能力開発機構長崎センター 助成部門 係長西川氏による企業に対する説明会の案内とその説明会に参加し、質問して参加者の理解を深めてもらった。

(2)H22年度認定申請書(NISA作成の計算式搭載電子フォーム)を提供し、申請を支援(H22-3・5・11月)

キャリア形成促進助成金は、初回申請は、研修を実施する前であれば、何時でも良い(一般に3月である)。H22年度認定申請担当者の変更があった企業への説明、並びにチェック等の支援を30社について実施した。申請について、準備している企業の支援を実施した。

①認定申請共同チェック H23-3-10(月)～3-19(金)

(3)ソフトウェア SuccessPro の各企業へのインストールと説明を実施 30社完了

(4)支給申請書のチェック支援(支給認定額の10%:事務費とし納付)

計算式を入れた申請フォームをNisaで作成し、認定企業に配布し、申請業務の合理化と共同チェックを実施した。

①支給申請共同チェック H22-05-10(月)～05-19(水)

②支給申請共同チェック H22-11-08(月)～11-19(金)

(5)留意点のメールによる配信

(6)説明会の案内

①H22-9-14(火)長崎商工会議所(2階ホール)13:30～

②H23-3-02(水)長崎県勤労福祉会館(2階講堂)13:30～

V 講演・セミナー事業

政府をはじめ地方公共団体では、地域情報化に向けて、広く産業界および一般利用者への情報サービスの向上や業務システムの最適・最新化を図るため、情報通信技術(ICT)化を強く推進している。

これらの実現のためには、ICT化に関わる政府をはじめ地方自治体、産学及び団体が取り組んでいる施策に関する情報について、産学官で知見を深め、共有し、新製品・サービスの開発開拓に寄与し、地域社会の発展になることが重要である。

その情報化に関する啓蒙普及の一環として、産学官の各当該専門家を招聘し情報提供、習得に関する講演会を開催した。

(1)事業内容

1)開催回数 : 2～4回/年

2)案内方法 : 県、市、大学、各種団体等、会員にチラシ配付、メール配信、および当法人のHPに掲載

3)対象 : 会員および非会員(行政職員、大学職員、および各種団体職員)

4)参加人数 : 40～80名

(2)実施内容

1)通常総会時講演会 H22-6-25(金) ホテルセントヒル長崎 57名(うち非会員4名)

i)演題 : 「夢を形に・富士通のテクニカルコンピューティング」

～次世代スーパーコンピューターに向けて～

ii)講師 : 富士通(株)テクニカルコンピューティング・ソリューション事業本部

本部長 山田 昌彦氏

iii)概要 :

昨年、事業仕分けで一躍脚光を浴びた次世代スーパーコンピューターは、2012年に世界最高速を目指し開発する文科省プロジェクトである。国産計算機開発技術の競争力回復を目指す国家プロジェクトである第3期科学技術基本計画で、国家基幹技術に選定され科学技術重点分野となった。2010年秋、いよいよ本番機の搬入開始する。これに関し、システム概要・テクノロジーを解り易く紹介いただいた。また、スパコンによるシミュレーション技術が今や製品開発、性能・安全性のキーテクノロジーである。更には、生命現象のメカニズム解析と新薬の開発に必須である。産業・医療・宇宙・気象・天文など各分野の取り組みやスパコンで実現できる新たな世界、また先端的応用分野等について貴重な講演であった。

2)セキュリティセミナー H22-10-15(金) サン プリエール 48名(うち非会員17名)

i)テーマ : 「2010年度IPA 中小企業セキュリティセミナー/マネージメントコース入門編」

～情報化と社会における企業のセキュリティ対策について～

- ii) 講師 : (独) 情報処理推進機構 セキュリティセンター
情報セキュリティ技術ラボラトリー 研究員 花村 憲一氏
- iii) 内容 : 今日、産業や政府活動、国民生活の多くがコンピュータやコンピュータネットワークに依存し、ITは企業の競争力を高めるために必要不可欠な要素となっている。他方、企業や官公庁からの情報漏えい、パソコンの紛失や盗難などの事件が相次いで起きている。情報セキュリティに関する事件に見舞われた時には、顧客に重大な損害を与え、自社に不利益をもたらすだけでなく、社会的責任を問われ、企業としての信用・信頼を失ってしまう恐れがあるが、このような状況はもはや他人事ではない。
このような状況を踏まえ、企業や組織の経営者・部門長、セキュリティ担当者、システム管理者、ウェブサイト運営者、ウェブアプリケーション開発者を主対象に、情報セキュリティの管理面・技術面からの対策に関するセミナーである。

【マネジメントコース入門編Ⅰ】

重要な情報の保管・持出し・廃棄、ウイルス対策、パソコンやメールを利用する上での注意点、従業者や取引先での機密保持など、中小企業が入門レベルとして最初に取り組むべき情報セキュリティ対策について、「5分でできる！中小企業のための情報セキュリティ自社診断」の25個のチェックポイントに従って解説。

【マネジメントコース入門編Ⅱ】

組織的な対策の取り組みについて、どのような組織でも遭遇し得るインシデントを題材にしたケーススタディを通じて、事故発生の原因を分析し、行うべき対策のポイントを解説があった。ケーススタディとして、コンピュータウイルス等が原因となる事故、社員が重要データを持ち出すことにより発生する情報漏洩、受託企業での情報セキュリティ対策の実施における課題・改善策を採り上げる。合わせて「5分でできる！情報セキュリティポイント学習」ツールの紹介があった。

- iv) 後援 : 長崎県、長崎市、長崎県中小企業中央会

3) 新春講演会 H23-1-28(金) ホテルセントヒル長崎 参加78名(うち非会員13名)

- i) 演題 : 「情報経済革新戦略」
～情報通信コストの劇的低減を前提とした 複合新産業の創出と社会システム構造の改革～
- ii) 講師 : 経済産業省、商務情報政策局 情報政策課 総括係長 依田 圭司氏
- iii) 概要 : 民主党政権下における情報政策についての講演であった。
内容は、国の方針・施策、また日本が韓国・中国・インド等に遅れをとっている原因として考えられる「エレクトロニクス・IT産業の現状と課題、産業全体や社会の抱える課題」の説明、更に、その解決策ならびに地域の活力をつけるイノベーションを推進するための施策、および中小企業が生き残るヒントになる講演であった。

4) セキュリティセミナー H23-3-3(木) サン プリエール 48名(うち非会員12名)

- i) テーマ : 「2010 年度 IPA 中小企業セキュリティセミナー/技術コース標準編」
～情報化と社会における企業のセキュリティ対策について革～
- ii) 講師 : (独) 情報処理推進機構 セキュリティセンター
情報セキュリティ技術ラボラトリー 研究員 渡辺 貴仁氏
- iii) 内容 :
【技術コース標準編Ⅰ】
近年の情報セキュリティにおける脅威は「見えない化」が進み、その全貌が分かりにくくなってきています。さらに、日々新たな攻撃手法が出現しており、適切な対策をとるためには「敵を知る」ことが大前提となる。
そこで、セキュリティ事故防止の視点から、2009 年の 10 大脅威を基に、最近の重大な情報セキュリティにおける脅威の動向と事例を紹介し、それぞれの技術的対策のポイントについて解説。
【技術コース標準編Ⅱ】
ウェブアプリケーションのセキュリティ対策について、デモを交えて解説があった。また、情報システムの運用時にセキュリティ事故が発生した際の技術的な調査および組織的な対応の方法について、ケーススタディを通じての解説。
- iv) 後援 : 長崎県、長崎市、長崎県中小企業中央会

5) ES-Nagasaki「スマートエネルギーセミナー」 H22-11-24(水) 17:00～19:00、
出島交流会館4階第1会議室

- i) 講師 : ①スマートエナジー研究所 中村 良道氏(17:00～18:00)
②dSPACE Japan 代表取締役 有馬 仁志氏(18:00～19:00)
- ii) 概要:
①スマートエナジー研究所 中村良道 氏(17:00～18:00)
スマートエネルギーに関して、中村氏がやってこられた、これまでの取り組みとその成果について紹介。また、現在、中村氏が代表として活躍されている福岡スマートハウスコンソーシアムの活動についてもエピソードを交えながら詳しくご紹介。

長崎で現在進行中の EVITS や東長崎エコタウン構想に関係するものとして、EVの急速充電、中速充電等ならびにスマートエネルギーシステムとの協調関係の展望等についても紹介。

②dSPACE Japan 代表取締役 有馬仁志氏(18:00～19:00)

有馬氏は、スマートグリッドならびにスマートエネルギー分野のシミュレーションモデルに関する専門家。グリーンエネルギー関連の開発研究で不可欠な技術を紹介。

iii)主催:長崎県組込みソフト研究会(ES-Nagasaki)

6)ES-Nagasaki「質の良い発明を創出するためのアイデア発想法」 H22-2-15 (火)14:00～18:00

～革新技術の創造能力を向上させ、企業競争力を高めるために～ 出島交流会館 9階

i)講師:一燈国際特許事務所 所長 橘 和之氏

ii)内容:

- ①質の良い発明とは、②経営に資する良質な発明を創出するために有効な思考法、
- ③開発技術から発明の本質を捉えるーロジカルシンキング、
- ④発明に広がりと深みを持たせるーラテラルシンキング、⑥技術者の発明能力を開拓する
- ⑦経営戦略に応じた発明の創造、⑧システム特許、ビジネス特許の考え方、
- ⑨ソフトウェア特許の発想法

iii)主催:長崎県組込みソフト研究会(ES-Nagasaki)、共催:長崎県環境・エネルギー産業ネットワーク

VI 情報収集提供事業

政府をはじめ地方公共団体では、地域情報化に向けて、広く産業界および一般利用者への情報サービスの向上や業務システムの最適・最新化を図るため、情報通信技術(ICT)化を強く推進している。

これらの実現のためには、ICT化に関わる政府をはじめ地方公共団体、および産学の取り組みの情報を一早く収集し広く周知し、これを基に認識を深めまた知見を深めていくことが重要である。

その収集・周知の一環として、地域や国内外の情報サービス産業に関わる情報を HP 等により広く提供し、協会および会員企業、更に会員外企業の繁栄を目指して活動する。更には、自治体、各種団体等と連携・協力しながら、地域の ICT 化の取り組みや施策の提案等を行う。

- 実施概要: ①研修・講座・・・32 件
 ②セミナー・シンポジウム・・・29 件
 ③報告会・講演会・・・34 件
 ④展示会・・・8 件
 ⑤政府および自治体からの通知等・・・12 件
 ⑥試験・コンテスト募集、その他・・・21 件

情報源として、上部団体である(社)情報サービス産業協会(JISA)、全国地域情報産業団体連合会(ANIA)、経済産業局からの情報をメールで配信。

- ①ANIA (全国地域情報産業団体連合会 会員速報)
 - ②JISA メール
 - ③九州経済局からの情報
- これらは、東京での開催が多いが、中央での動向を掴む意味で配信している
- ④会員情報 など

VI・1 主な情報

(1)長崎県工業技術センター 第2回「大手企業と地場企業の技術連携セミナー」

H22-8-5(木) 14:00～

このセミナーは、新規の導入設備に拘らず、広い意味で県内の大手企業・地場企業の技術連携を推進するための出会いの場の提供が目的。大手企業から見た、地場企業に要望することなどをざっくばらんに意見交換する場を提供。

i)場所:長崎県工業技術センター 2階大会議室

ii)内容:14:00～14:15 挨拶工業技術センター 所長 安藤清氏

14:15～15:00 講演「三菱電機長崎製作所の現状と地場企業への期待」

講演者:三菱電機株式会社 長崎製作所 製管工作部 部長 矢野憲彦氏

15:00～15:30 質疑応答

15:30～16:00 センター見学新規導入した試験設備等の紹介

(2)長崎県工業技術センター 第3回「大手企業と地場企業の技術連携セミナー」

H22-9-29(水) 14:00～

最近の経済環境を見ると、いまや中国をはじめBRICsの勢いが増して、日本経済は非常に厳しい状況が続いており、日本の製造業のあり方が根底から問われている。

長崎県を見みると、いくつかの大企業があるが、これらの企業と連携して生産高を拡大するには地域の企業の技術力向上が望まれる。大手企業から見た、地場企業に要望することなどをざっくばらんに意見交換する場を提供。

i) 場所: 長崎県工業技術センター 2階 大会議室

ii) 内容: 14:00~14:05 挨拶 工業技術センター所長 安藤 清
14:05~15:00 講演「佐世保重工業の新規事業開発について
(地場企業との協力の可能性)」

- 1) 佐世保重工業(株)の新規事業開発方針
- 2) 長崎県での新規製品と新規事業の実証事例
- 3) 地場企業への期待

講演者: 佐世保重工業株式会社 事業開発室 室長 高 清彦 様

15:00~15:30 質疑応答

15:30~16:00 センター見学 新規導入した試験設備等の紹介

(3) 長崎総合科学大学 地域連携研究会 H22-7-30(金) 16:30~

場所: 長崎総合科学大学 グリーンヒルキャンパス 情報科学センター内 201 講義室

1) 「幕末の志士とイギリス商人たち」

環境・建築学部 人間環境学科 ブライアン・パークガフニ 教授

2) 「世界遺産をめざす長崎の教会群」

環境・建築学部 建築学科 林 一馬 教授

3) 「ポスト龍馬伝 長崎市の観光戦略」

長崎市文化観光部さるく観光課 主幹 高江 晃 氏

(4) 長崎総合科学大学 地域連携研究会 H22-8-27(金) 16:30~ 共催: 長崎県組込みソフト研究会

場所 長崎総合科学大学 グリーンヒルキャンパス 情報科学センター内 201 講義室

1) 「長崎 EV&ITS(エビッツ)と、組込み技術を巡る最近の話題」

長崎県産業労働部 部長上村昌博氏

2) 「組込み技術の農業、医療、土木への応用」

情報学部知能情報学科 教授 田中 義人 氏

3) 「長崎県組込みソフト研究会について」

(社)長崎県情報産業協会、長崎県組込みソフト研究会会長 佐藤康彦 氏

(5) 長崎総合科学大学 地域連携研究会 H22-9-24(金) 16:30~

場所 長崎総合科学大学 グリーンヒルキャンパス 情報科学センター内 201 講義室

1) 「三菱重工業船舶・海洋分野の事業戦略と技術的挑戦」 ~新分野の開拓および超省エネ船・環境対策技術開発~

三菱重工業株式会社 長崎造船所 副所長 橋本 州史 氏

2) 「薄板構造物の新しい剪断流解析法とその応用について」

長崎総合科学大学工学部船舶工学科 教授 野瀬 幹夫 氏

3) 「ハイブリッド型船舶自動航行システムの開発」 ~将来の造船技術について~

長崎総合科学大学学長 貴島 勝郎 氏

(6) 長崎総合科学大学 地域連携研究会 H22-10-20(水) 18:00~20:00 NBC ホール

全国の地域活性化(農水商工連携等)の事例を紹介

テーマ: 「地域活性化の動向~農商工連携等の事例を交えて~」

講師: 農林水産省大臣官房政策課 企画官 木村 俊昭 氏

(7) 長崎総合科学大学 地域連携研究会 H22-11-26(金) 16:30~

場所 長崎総合科学大学 グリーンヒルキャンパス 情報科学センター内 201 講義室

1) 「長崎エビッツとE-モビリティによる社会システム変革」

長崎県 産業労働部 政策監(長崎 EV&ITS プロジェクト担当)

東京大学 生産技術研究所 先進モビリティ研究センター 客員准教授 鈴木 高宏 氏

2) 「エコカーの世界 ~自動車の環境・エネルギー問題 ~」

長崎総合科学大学工学部機械工学科 教授 平子 廉 氏

(8) 長崎総合科学大学 地域連携研究会 H23-2-18(金) 16:30~

場所 長崎総合科学大学 グリーンヒルキャンパス 情報科学センター内 201 講義室

1) 「地域経営と産官学連携 ~地域振興とQOL(生活の質)の両立に向けて~」

財団法人ながさき地域政策研究所 常務理事・調査研究部長 菊森 淳文 氏

2) 「企業組織における人間的側面に関する考察 ~脳科学的知見を応用したマネジメント~」

長崎総合科学大学情報学部経営情報学科 教授 藤澤 雄一郎

(9) 長崎総合科学大学 公開講演会「電子技術が医療の未来を切り開く」

H22-10-23(土) 14:30~16:30

場所: 出島交流会館2階大会議室

1) 「マイクロチップ イン ザ ボディ ~生体と電子技術の融合」

東北大学大学院医工学研究科 教授 田中 徹 氏

2)「長総大における医用システム開発への取り組み」

長崎総合科学大学 工学部電気電子工学科 清山 浩司 氏

(10)長崎総合科学大学公開シンポジウム「NEDO新エネルギーセミナーin長崎」

H23-2-19(土) 13:00～

東長崎エコタウン構想 ～環境エネルギーによる街づくりを目指して～

1)場所 長崎総合科学大学 3号館大講義室

2)プログラム

- ①開会挨拶(13:00～13:20) 長崎総合科学大学学長 貴島 勝郎 氏
主催者挨拶 長崎県産業労働部部長 上村 昌博 氏
主催者挨拶 長崎市商工部部長 川口 晴寛 氏
- ②基調講演「NEDOにおけるスマートコミュニティの展開」(13:20～14:30)
渡辺 慶一氏 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構
スマートコミュニティ部 主査
- ③事例発表1「草木バイオマスのエネルギー変換と活用」(14:30～14:50)
坂井 正康氏 長崎総合科学大学 客員教授
- ④事例発表2「メタン発酵プラントによる燃料製造と活用」(14:50～15:10)
石橋 康弘氏 長崎総合科学大学 環境・建築学部教授
- ⑤事例発表3「太陽光とリチウム電池を利用した次世代充電システム」(15:10～15:30)
吉田 博久氏 協和機電工業(株) 技術統括
- ⑥事例発表4「リチウムイオン電池の高容量・高出力化がもたらす電気自動車(EV)時代」
(15:30～15:50)
山邊時雄氏 長崎総合科学大学 新技術創成研究所長・教授
- ⑦事例発表5「福岡スマートハウスのエネルギーシステム」(15:50～16:10)
中村 良道氏 (株)スマートエネルギー研究所 CTO ファウンダー
長崎総合科学大学客員教授
- ⑧パネル・ディスカッション(総合討論)(16:30～17:30)
「東長崎エコタウン構想：スマートコミュニティづくりとは？」
パネラー 渡辺 慶一 氏、中村 良道 氏、坂井 正康 氏、
前田 久義 氏 九州電力(株)総合研究所
森田 孝明 氏 長崎県産業労働部産業振興課 課長補佐
麻生 隆 氏 長崎市議会議員
地元代表
コーディネーター 田中 義人 氏
- ⑨閉会挨拶(17:30～17:40) 長崎総合科学大学新技術創成研究所所長 山邊 時雄氏

(11)長崎大学『医療・福祉分野のセミナー』 H23-3-24(木) 14:00～16:30 長崎大学総合研究棟2階

(12)長崎県立大学シーズ発表 H23-3-9(水) 15:00～ 30名

1)場所: ながさき出島インキュベータ 2階会議室(長崎市出島町1-43)

2)主催:(独)中小企業基盤整備機構九州支部 ながさき出島インキュベータ(D-FLAG)

後援: 長崎県、長崎市、(財)長崎県産業振興財団、長崎県立大学

3)プログラム:

i)主催者挨拶(15:00～15:10)

(独)中小企業基盤整備機構 ながさき出島インキュベータ

チーフ・インキュベーションマネージャー 高橋 栄功 氏

ii)シーズ発表(15:10～16:40)

①「食品と画像計測」 15:10～15:40

～カメラを使用した食品の鮮度の計測手法や食材写真を利用したWeb栄養表示アプリケーションなどについて～

長崎県立大学シーボルト校国際情報学部情報メディア学科 吉村元秀 講師

食の安全・安心が声高に叫ばれる中、食品の品質検査に対する画像とその処理技術の

応用が盛んに行なわれている。今回は、我々の開発した近赤外線による画像計測を活用

した物体の透明度変化の測定手法を用いた長崎県産アオリイカの熟練的鮮度計測システムの紹介を行なう。

②「画像処理とヒューマンインタフェースの応用」 15:40～16:40

～画像処理やヒューマンインタフェース他の応用事例について、

ビデオやソフトの実演により紹介～

長崎県立大学シーボルト校国際情報学部情報メディア学科 辺見 一男 教授

(13)東京大学 ITS セミナーシリーズ『ITS セミナーin 長崎』 H23-2-9(水)13:00～17:40

～課題解決先進県としての長崎, 斜面・離島・観光～ 長崎歴史文化博物館 1階ホール

1)主催:東京大学生産技術研究所先進モビリティ研究センター(ITS センター)、 共催:長崎大学

協賛:国土交通省国土技術政策総合研究所、

後援:長崎県、国土交通省九州地方整備局長崎河川国道事務所

2) プログラム:

i) 開会挨拶(13:00-13:15)

- ・須田義大 東京大学生産技術研究所先進モビリティ研究センター長・教授
- ・藤井健 長崎県副知事
- ・中島憲一郎 長崎大学副学長(産学連携担当)

ii) 第1部(13:15-14:20): 講演 I

①「サステナブルな交通システム」(13:15~13:40)

須田義大 東京大学生産技術研究所先進モビリティ研究センター長・教授

②「環境共生未来都市とエネルギーマネジメント」(13:40~14:00)

野城智也 東京大学生産技術研究所長・教授

③「ITS センシング技術による流れの観察と評価」(14:00~14:20)

桑原雅夫 東北大学大学院情報科学研究科 教授

東京大学生産技術研究所先進モビリティ研究センター兼任教授

iii) 第2部(14:20-15:40): 講演 II

④「斜面地の生活と交通」(14:20~14:40)

石松隆和 長崎大学工学部 教授、NPO 長崎斜面研究会会長

⑤「島原半島の新しい観光におけるエネルギー資源の活用」(14:40~15:00)

宮田 隆 道守長崎会議 代表世話人

⑥「二次電池を利用した地域エネルギーネットワークの構築」(15:00~15:20)

栗原 幹 三菱重工業株式会社長崎造船所 副所長

⑦「長崎における交通と道路管理」(15:20~15:40)

大儀健一 国土交通省九州地方整備局長崎河川国道事務所長

iv) 第3部(15:50-17:30): 講演及びパネルディスカッション

⑧「EV&ITS による離島の活性化」(15:50~16:10)

鈴木高宏 長崎県産業労働部 政策監(EV&ITS 推進担当)

東京大学生産技術研究所先進モビリティ研究センター客員准教授

⑨「ITS 情報空間とスマートツーリズム」16:10~16:30

池内克史 東京大学大学院情報学環

生産技術研究所先進モビリティ研究センター教授

v) パネルディスカッション(16:30~17:30)

⑩「長崎の地域的課題と ITS ~斜面, 離島, 観光~」

モデレータ: 山下敬彦 長崎大学共同研究交流センター、チーフコーディネーター・教授

パネリスト:

石松隆和氏 長崎大学工学部 教授、NPO 長崎斜面研究会会長

宮田 隆氏 道守長崎会議 代表世話人

大儀健一氏 国土交通省九州地方整備局長崎河川国道事務所長

鈴木高宏氏 長崎県産業労働部 政策監(EV&ITS 推進担当)

東京大学生産技術研究所先進モビリティ研究センター客員准教授

池内克史氏 東京大学大学院情報学環

生産技術研究所先進モビリティ研究センター教授

vi) 閉会挨拶(17:30-17:40)

長崎 ITS 推進研究会設立準備会議 石松隆和 長崎大学工学部教授

《総合司会》

鈴木高宏氏 長崎県産業労働部 政策監

東京大学 生産技術研究所 先進モビリティ研究センター 客員准教授

森田千尋氏 長崎大学 工学部 インフラ長寿命化センター 准教授

Ⅶ 理事会(役員会)

(1) 第1回 役員会 H22-4-28(水) 14:00~17:30、出島交流会館、議事録担当 渡邊理事

役員出席者:石橋会長(出)、佐藤副会長(出)、濱本副会長(出)、中尾副会長(出)、高堤監事(出)、梁瀬監事(出)、大神理事(平手代理出席)、須藤理事(出)、岡理事(岡万里子代理出席)、扇理事(欠)、本多理事(石橋代理出席)、酒井理事(欠)、手嶋理事(欠)、井上理事(出)、江崎理事(出)、渡辺理事(出)、小原理事(出)

役員以外の出席者:長崎県 産業労働 門司係長(欠席)

1) 役員改選に関する方針

2期4年が原則であるが、一般社団法人への移行など、協会として重要な時期を迎えており

石橋会長に引続いて会長職をお願いすることを満場一致で決定した。

2) 平成22年度の体制と組織(浜本副会長立案・説明): 検討

- ①総務委員会+広報委員会でひとつの委員会とする。
- ②研修委員会は、研修技術委員会とする。
- ③拡大委員会は、長崎地区と佐世保地区に分け、それぞれ2名体制とする。
- ④副会長は佐藤副会長、濱本副会長に引き続いてお願いする。
- ⑤各委員会の正副委員長は三役にて案を検討しメールにて各理事の承認を得る。

3) 定款変更: 下記承認

- ①理事定員の変更 現行 8人以上15人以内→改訂8人以上18名以内。
理事定員は20名に変更する。
- ②理事会の決議の省略: 理事が理事会の決議の目的である事項について提案した場合において当該提案につき理事の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思を示したとき(監事が当該提案について異議を述べたときを除く。)は、当該提案は可決する旨の理事会の決議があったものとみなす。

4) 新法人への移行プロジェクトの立上げと推進実行: 下記承認

会長、副会長、事務局、監事によるプロジェクトチームを発足させて一般法人への移行に着手する。
事務手続きについては外部委託することも検討する。

5) 通常総会 会場、日時、スケジュール 概要: 下記承認

- ①役員会 ②通常総会 ③わが社の一押し ④講演会 ⑤産学官交流会
- 交流会への招待は新春講演会も含めて年1回を原則とする。
今回は人事異動で新任の方のみ招待する。

6) 平成22年度通常総会 講演会 テーマと講師の検討

7) 平成21年度 仮決算概要(監査未)の報告

8) 石井税理士による仮決算での税金計算の報告

9) H21年度キャリア助成金支給実績報告の承認

10) 組込みソフト体制(佐藤副会長説明)

11) NISA 研修会場 事務局隣の部屋を研修室として賃借: 借用継続の承認

12) 事務局体制の変更 今坂勝利(13ヶ月勤務) → 故島利美(H22年3月~)

(2) 第2回 役員会 H22-5-28(金) 14:30~17:30 出島交流会館 議事録担当: 須藤理事、

役員出席者:石橋会長(出)、佐藤副会長(出)、濱本副会長(出)、中尾副会長(本秀代理出席)、高堤監事(出)、梁瀬監事(坂尾代理出席)、大神理事(平手代理出席)、須藤理事(出)、岡理事(欠)、扇理事(欠)、本多理事(出)、酒井理事(欠)、手嶋理事(欠)、井上理事(欠)、江崎理事(出)、渡辺理事(欠)、小原理事(欠)

役員以外の出席者:長崎県 産業労働 門司係長(欠席)

1) 第17回通常総会等行事体制(6/25)の検討と決定 満場一致で承認される。

- ①総会 6月開催を承認
- ②運営体制:
15:10~16:20、3F「紫陽花」、総合司会:須藤理事、
受付応援: オフィスメーション、不動技研、PAL 構造
- ③わが社の一押し: 長菱制御システム(株)、(株)亀山電機

2) 講演会の講師とテーマ: 承認

講師を富士通と折衝(石橋会長)、テーマ「次世代コンピュータへの取組み」

3) 産学官交流会の運営体制: 承認

2F「妙見」、司会: 濱本副会長(交流委員長)

4) 役員改選に関する考え方(石橋会長): 承認

- ①IT 業界にとって重要な時期にあり、皆様の重任をお願いする。
- ②退任を希望される場合は、後任者が就任することが条件。
- ③公募する。その結果ドウアイネットの井川取締役から応募があった。(佐藤副委員長推薦)
- ④推薦:NDKCOM 中野社長、NBC 情報システム 平井社長(岡理事代理、石橋会長)

5)平成 22 年度の体制と組織 (浜本副会長立案・説明)の承認

6)下記の委員会による H22 年企画、計画、実施法、スケジュールの検討

- ①企画委員会:石橋会長所掌(委員長:中野理事)
- ②総務広報委員会:佐藤副会長所掌(委員長:梁瀬理事)
- ③研修技術委員会:佐藤副会長所掌(委員長:佐藤副会長)
- ④県南拡大委員会:浜本副会長所掌(委員長:扇理事)
- ⑤県北拡大委員会:浜本副会長所掌(委員長:渡邊理事)
- ⑥交流委員会:浜本副会長所掌(委員長:須藤理事)

7)定款変更:承認

8)新法人への移行プロジェクトの立上げと推進実行:報告

9)平成 21 年度 決算概要(監査 5/20 完了):承認

10)石井税理士による税金計算:報告

11)ANIA 総会・理事会・事務局長会議案内と出席者:決定

12)情報セキュリティの管理面・技術面からの対策に関するセミナー開催:承認

13)組込みソフト体制(佐藤副会長説明):説明

14)NISA 研修会場 事務局隣の部屋を研修室として賃借:承認

敷金3ヶ月は無しでよい。賃貸契約については、まず1年契約で自動更新。

15)入退会の承認(5/18 メールで承認を依頼):承認

- ①H22 年度:入会 1 社目 株式会社 クロノス 正会員 代表取締役:原田 和宏(はらだ かずひろ)
- ②H22 年度:入会 2 社目 有限会社 コラボソフト 正会員 代表取締役:今里 和広(いまざと かずひろ)
- ③H22 年度:退会 1 社目 : (株)ハブ

16)研修事業の状況報告

17)キャリア形成助成金 H21 年度後期分支給申請 18 社 899 万円 承認

(3)第3回 役員会 H22-6-11(金) 14:30~17:10 NISA 研修室、議事録担当:本多理事(代理:石橋)

役員出席者:石橋会長(出)、佐藤副会長(出)、濱本副会長(出)、中尾副会長(出)、高堤監事(出)、梁瀬監事(欠)、大神理事(平手代理出席)、須藤理事(出)、岡理事(欠)、扇理事(出)、本多理事(石橋代理出席)、酒井理事(出)、手嶋理事(欠)、井上理事(出)、江崎理事(出)、渡辺理事(欠)、小原理事(欠)

役員以外の出席者:長崎県 産業労働 門司係長

1)第 17 回通常総会等諸行事のスケジュールについて:承認

来賓は長崎県 平田課長、門司係長の2名

2)通常総会等行事体制(6/25)の検討と決定:承認

- ①わが社の一押し司会者:岡 万里子社長
- ②総会総合司会者:須藤理事
- ③講演会司会者:渡邊理事
- ④会員交流会司会者:濱本福会長(交流委員長)

4)平成 22 年度の体制と組織 (浜本副会長立案・説明):承認

5)審議討議終了後に6月25日に開催される「通常総会議案(案2)」についての内容確認。

6)定款変更:以下改訂承認、

- ①理事定員の変更 :8 人以上 20 名以内
- ②副会長定員の変更: 2 から 4 人を副会長とする。

(4)第4回 役員会 H22-6-25(木) 13:00~13:30 ホテル セントヒル長崎 4F「グラバー」

議事録担当:本多理事(代理:石橋)

役員出席者:石橋会長(出)、佐藤副会長(出)、濱本副会長(出)、中尾副会長(荒川代理出席)、高堤監事(出)、梁瀬監事(岩永代理出席)、大神理事(欠)、須藤理事(出)、岡理事(欠)、扇理事(欠)、本多理事(出)、酒井理事(出)、手嶋理事(欠)、井上理事(出)、江崎理事(出)、渡辺理事(欠)、小原理事(欠)

役員以外の出席者:長崎県 産業労働 門司係長(欠席)

1)第 17 回通常総会・我が社の一押し・講演会・交流会体制(6/25)の再確認

- ①わが社の一押し司会者:濱本副会長変更
- ②総会総合司会者:須藤理事
- ③講演会司会者:渡邊理事
- ④会員交流会司会者:濱本福会長(交流委員長)

- 2)長崎県組込みソフト研究会(ES-Nagasaki)設立総会(6/16):報告(佐藤副会長)
 3)ANIA 総会・講演会および懇親会の開催:報告
 4)2010年度IPA 中小企業情報セキュリティセミナー、選考結果 10/15 開催:報告・承認

(5)第5回 役員会 H22-7-29(木) 14:30~17:30 NISA 研修室 議事録担当:江崎理事

役員出席者:石橋会長(出)、佐藤副会長(欠)、濱本副会長(出)、大神理事(平手代理出席)、扇理事(欠)、岡理事(欠)、井上理事(出)、江崎理事(出)、酒井理事(出)、渡辺理事(出)、須藤理事(出)、小原理事(欠)、手嶋理事(欠)、梁瀬理事(出)、荒川理事(出)、中野理事(出)、平井理事(内田代理出席)、井川理事(出)、赤城監事(出)、本多監事(石橋代理出席)

役員以外の出席者:長崎県 産業労働 門司係長、長崎市 稲田センター長

1)H22 年度新体制による運営

①原則として月1回の役員会を開催するが、8月は夏休み、お盆、中国訪問があり中止する。

②委員会

- ・企画委員会 :石橋会長所掌
- ・総務広報委員会:佐藤副会長所掌
- ・技術委員会:佐藤副会長所掌
- ・拡大委員会 :濱本副会長所掌 (県南拡大委員会、県北拡大委員会)
- ・交流委員会:濱本福会長所掌

2)JISA補助金による研修の科目と内容の検討チーム立ち上げ:検討

3)中小企業の情報セキュリティ(IPA補助金) 10/15開催:承認

4)ITキャンプ(長崎市)共催とNISA会員の協力体制(長崎市稲田室長説明)

5)ANIA済州島視察会 参加会員の検討:長崎無

6)新入会「(株)デュアルキーシステム」の入会承認(メールで承認の再確認) 井川理事紹介:承認

7)H22 年度 研修状況について:報告・承認

8)「日本アンドロイドの会長崎支部」メンバー募集案内(ES-Nagasaki):報告

9)第17回通常総会議事録 作成 署名(石橋会長、扇理事、井上理事)完了:報告

10)今後の手続き(申請・報告書類)

- ・定款変更認可後、理事・幹事の就任に関する届け出。
- ・県への各種報告書(現在準備中)

11)【長崎市】福州市友好都市提携30周年記念 経済訪問団派遣の募集とNISA 参加決定。

長崎市の要請により、経済訪問団として、石橋会長及び岩永事務局長が参加を決定。

12)福岡県情報サービス産業協会(FISA)との交流

13)長崎EV&ITSコンソーシアム ITS情報コンテンツ関連 WG3開催(7/26):報告

14)GRAILS 講演会(7/9) (報告:中野理事)

15)NISA NEWS 第4号(佐藤副会長作成) メール配信とHP 掲載(7/14)

(6)第6回 役員会 H22-9-17(木)、15:00~17:00、NISA 研修室 議事録担当:酒井理事

役員出席者:石橋会長(出)、佐藤副会長(出)、濱本副会長(出)、大神理事(欠)、扇理事(欠)、岡理事(出)、井上理事(出)、江崎理事(出)、酒井理事(出)、渡辺理事(欠)、須藤理事(出)、小原理事(欠)、手嶋理事(欠)、梁瀬理事(坂尾代理出席)、荒川理事(出)、中野理事(出)、平井理事(矢野代理出席)、井川理事(出)、赤城監事(出)、本多監事(石橋代理出席)

役員以外の出席者:長崎県 産業労働 門司係長

1)H22 年度新体制による運営の検討

2)H23 年度研修科目(案)とアンケートスケジュール(佐藤委員長):報告

3)長崎総合科学大学情報学部知能情報学科 2010 年度公開講演会(佐藤副会長):承認

①NSAからNISAへ共催依頼、

②企業から寄付を募りたい。事務局と協議して1口当たりの金額を決め企業にお願いする予定。

4)NISA 主催「2010 年度 IPA 中小企業情報セキュリティセミナー」への出席お願い(10/15)

①IPA セキュリティセミナーに会長出席 ②司会は企画委員長の中野理事 決定

③集客として40~60名とし、県、市、中央会に後援を依頼する。

5)九州・国際テクノフェアセミナー参加の決定(県 門司係長ご説明)

6)JISA 研修計画提出:承認

①最新 Web 構築技術(XHTML と CSS)、福岡ソフトウェアセンターが了承

②アンドロイド技術研修(初級・中級)、荒川理事より講師を紹介いただく

7)キャリア助成金 説明会(9/14)開催と助成額の10%事務費として徴収(総会での決定事項)

①参加企業:40社中、NISA 会員 20社参加(その他、佐世保2社、諫早2社)合計24社

②助成限度額が引き下げられた。 ③雇用保険日額が引き下げられた。

④キャリア助成金について、助成額の10%をNISAへの事務負担金と定めている(総会での承認事項)高額となる有期型、実践型についてのみ、事務費を10%から1%に下げること承認。

- 8) 第32回全情連大会「ANIA 広島大会」への出席者の決定
- 9) ポスター完成 会員以外の配布先を承認
県、市、団体、大学、専門学校に配布 承認
- 10) (財)ハイパーネットワーク社会研究所 『情報モラル啓発セミナー』(11/26)
NISA名義使用の許可:承認
- 11) H22 年度研修状況報告
- 12) 日本アンドロイド長崎支部 キックオフ会(9/11)報告(佐藤副会長)
- 13) 【長崎市】福州市友好都市提携30周年記念 経済訪問団参加報告
- 14) 長崎エビッツ第3回 WG3開催報告
- 15) 第5回 地域連携研究会(総科大)8/27 開催報告
- 16) IT キャンプ プレイメント『趣旨説明およびグループ分け』&本イベント報告
- 17) 理事全員の登記完了と理事・監事の長崎県知事への届等完了
- 18) Nisa ホームページの更新とNisa 役員へのユーザID、パスワードを全員へ通知

(7) 第7回 役員会 H22-10-28日(木) 15:00~17:30 NISA 研修室 議事録担当:須藤理事

役員出席者:石橋会長(出)、佐藤副会長(欠)、濱本副会長(出)、大神理事(平手代理出席)、扇理事(藤本代理出席)、岡理事(出)、井上理事(欠)、江崎理事(出)、酒井理事(出)、渡辺理事(出)、須藤理事(出)、小原理事(欠)、手嶋理事(欠)、梁瀬理事(坂尾代理出席)、荒川理事(出)、中野理事(出)、平井理事(内田代理出席)、井川理事(出)、赤城監事(欠)、本多監事(石橋代理出席)

役員以外の出席者:長崎県 産業労働 門司係長

1) H22 年度新体制一貫として、一般会員の委員会への配属

i) 会員を各委員会へ振り分ける作業を行なった。参加委員は、下記の通り。

総務広報委員会 委員長 梁瀬理事
 拡大委員会 濱本副会長
 県北拡大委員会 委員長 渡邊理事
 交流委員会 委員長 須藤理事

ii) 各委員会は、メンバーを集めて委員会の方針について、早い時期に召集し会合を開く事とする。

2) 平成23年度NISA研修のアンケートと回答状況と来年度研修講座の審議

講座決定は電子決済で決定する:承認

3) 平成23年新春講演会(1/28)テーマ

講師については、経済産業省 商務情報政策局 情報政策課長 赤石 浩一氏を長崎県産業労働上村部長より紹介された。門司係長に赤石氏の日程調整をお願いした。

4) ES-kyushu 熊本での「組込サミット」(ホテルニューオータニ熊本)NISA 共催(佐藤副会長提案)

共催については、他県の情産協の参加がなければ、Es-nagasaki で行なう。

5) 長崎総合科学大学情報学部知能情報学科 2010 年度公開講演会 (佐藤副会長)報告

NISA会員有志による寄付が、13社17万円が集まった。

6) NISA 主催「2010 年度 IPA 中小企業情報セキュリティセミナー・マネジメントコース入門編」実施(10/15)報告と技術編開催の検討

7) JISA 研修補助金認可(10/22) 開催日程の検討:承認

8) キャリア助成金共同チェック(確認)と来年度申請について:承認

①有期型や実践型については、申請時の関わりも少なく、助成額が高価であるので1%に変更する。

②アルテスタによる新人研修に対する事後承認。

9) (財)ハイパーネットワーク社会研究所 『情報モラル啓発セミナー』(11/26)への参加者審議

10) H22 年度研修状況報告

11) 長崎県EV&ITSプロジェクト地元事業化検討会 第3回会議(セミナー)報告1)

12) 第32回全情連大会「ANIA 広島大会」報告

13) 九州・国際テクノフェアセミナー報告(荒川理事)

14) 「ながさきITモデル 頑張れ地場企業コンテスト」報告

15) 「第2回地域情報化セミナー(10/22)」報告

16) ポスター完成し下記へ配付会員へ配付済み。その他長崎市、中央会、Jetro 等へ配付済み。

17) 第7回の地域連携研究会の報告

18) 「長崎総合科学大学・電気電子工学科公開講演会」(10/23)報告

(8) 第8回 役員会 H22-11-25(木) 15:00~17:00 NISA 研修室 議事録担当:梁瀬理事

役員出席者:石橋会長(出)、佐藤副会長(欠)、濱本副会長(出)、大神理事(平手代理出席)、扇理事(藤本代理出席)、岡理事(欠)、井上理事(後田代理出席)、江崎理事(出)、酒井理事(出)、渡辺理事(出)、須藤理事(出)、小原理事(欠)、手嶋理事(欠)、梁瀬理事(出)、荒川理事(松井代理出席)、中野理事(欠)、平井理

事(内田代理出席)、井川理事(欠)、赤城監事(出)、本多監事(出)
役員以外の出席者:長崎県 産業労働 門司係長(欠席)

1) H22 年度新体制である委員会の開催検討

・委員会配属の確認を総務広報委員長である梁瀬委員長名でメールにより確認する。

2) 平成23年度NISA研修カリキュラムを検討し、決定した:承認

- ・26講座を計画する。
- ・研修総費用と受講料収入で見ると212名の参加が損益分岐点となる。

3) 平成23年新春講演会・交流会体制について、下記の通り決定:承認

- ・わが社の一押し司会:須藤理事
- ・新春講演会司会:井上理事
- ・新春交流会司会:須藤理事

4) NISA NEWS 発行状況と今後の担当を検討し、5号編集責任者の決定:承認

・総務広報委員会担当:梁瀬委員長(酒井理事)が担当

5) NISA 主催「2010年度IPA中小企業情報セキュリティセミナー・技術標準編」の開催の決定:承認

6) JISA 研修補助金認可(10/18) 開催決定:承認

①講座名「最新Web構築講座(XHTMLとCSS)」 場所:出島交流会館

講師:FSC 黒崎 義邦氏 開催月日:H23-1-13(木)・14(金)

受講料:16,000円(税別) テキスト代込、キャリア助成後 : 5,027円(目安)

②講座名「アンドロイド(Android)技術講座」 場所:未定

講師:富士ソフト(株) 河野 恭太郎 氏 開催月日:H23-2-17(木)・18(金)

受講料:16,000円(税別) テキスト代込、キャリア助成後 : 5,027円(目安)

7) ES-nagasaki の事務局移管の検討:次回検討する。

8) ANIA 部会への出席について検討:出席しないことで決定。

9) H22 年度研修状況報告

10) 日本アンドロイドの会 長崎支部 勉強会(11/6、13:00~17:00)報告

11) キャリア助成金共同チェック(確認)と来年度申請について

①キャリア助成金 H22 年度上期分支給申請書の共同チェック(11/8~19)、

11月30日に雇用能力開発機構へ提出予定。

②助成額の10%を事務費、実践型と有期型は助成額が大きいので1%を事務費とする。

12) 第32回全情連大会「ANIA 広島大会」報告

13) H22 年度第2回 ANIA 事務局長会議(11/11、10:00~12:00)報告

14) H22 年度第2回 ANIA 理事会報告(石橋会長)

15) JISA 九州・沖縄地区会報告(石橋会長)

16) 総科大・Nisa 共済「情報学部知能情報学科 2010 年度公開講座」報告

(9) 第9回 役員会 H22-12-22(水) 15:00~17:30 NISA 研修室 議事録担当:井川理事

役員出席者:石橋会長(出)、佐藤副会長(欠)、濱本副会長(出)、大神理事(欠)、扇理事(出)、岡理事(欠)、井上理事(出)、江崎理事(出)、酒井理事(出)、渡辺理事(出)、須藤理事(出)、小原理事(欠)、手嶋理事(欠)、梁瀬理事(坂尾代理出席)、荒川理事(出)、中野理事(出)、平井理事(欠)、井川理事(出)、赤城監事(出)、本多監事(石橋代理出席)

役員以外の出席者:長崎県 産業労働 門司係長

【説明会】中小企業団体中央会紹介 業務災害補償制度「経営ダブルアシスト」

説明 東京海上日動火災保険株式会社 中村敏信氏、中央会村里課長

1) 平成23年度NISA研修カリキュラム検討し決定:承認

2) NISA ホームページの研修 Page の変更(佐藤研修委員長要望):承認

3) 平成23年新春講演会・交流会体制 再確認:承認

i) 第5回「わが社の一押し」

①オフィスメーション(株) 15:00~15:25

発表者:システム部 課長代理 小森 洋和 氏

テーマ:中小企業向け統合ソリューション「電脳シリーズ」の紹介

②大新技研(株) 15:25~15:50

発表者:医療ソリューション事業部 営業課長 野口 典義 氏

テーマ:「DSカルテ」の紹介

③司会:須藤理事

ii) H23 年新春講演会

①開催日時:平成23年1月28日(金) 16:10~17:40(1時間30分)

②開催場所:ホテル セントヒル長崎、(昨年新春講演会時に予約済み)

③演 題:(未定)「地方の中小企業がイノベーションを起こすために何をすればいいのか」を依頼

④講 師:経済産業省 商務情報政策局 情報政策課長 赤石 浩一氏

⑤司会:中野理事。⑥受付:3名が支援。⑦酒井理事の指示のもとにて進行及び運営を実施する。

iii) 新春産学官交流会

①日時:平成23年1月28日(金) 18:00~20:00、ホテル セントヒル長崎 2F 《妙見》

②招待者:30名前後(招待者名簿)

③講師 赤石 浩一氏も参加。④司会:須藤理事が担当。⑤受付:講演会の受付の3社から応援

4)NISA NEWS 発行状況と今後の担当を検討し、5号編集責任者の決定し原稿完成した:内容承認

5)NISA 主催「2010年度IPA 中小企業情報セキュリティセミナー・技術標準編」の開催(3/3(木))参加者検討

6)ISA 研修補助金認可(10/18) 開催決定したので、役員企業の受講予定者を検討

7)委員会の進捗状況(各委員長から報告・検討)

8)NIA 平成23年新春交歓会&東京サテライト(2/3) 交流会出席者検討

9)ANIA 平成23年度 第3回理事会 案内(2月理事会) (2/3) 出席者の検討

10)H22年度研修状況報告

11)キャリア助成金共同チェック(確認)と来年度申請について:報告

共同チェックが11月19日に完了し、11月30日に雇用能力開発機構へ提出した。

12)ANIA 部会(12/8、東京新橋で開催、総務省の秋元課長)報告

13)スマートエネルギーセミナー(11/24、17:00~)報告

(10) 第10回 役員会 H23-1-18(水) 13:30~14:25 セントヒル長崎(グラバー)

議事録担当:扇理事(藤本代理)

役員出席者:石橋会長(出)、佐藤副会長(出)、濱本副会長(出)、大神理事(平手代理出席)、扇理事(藤本代理出席)、岡理事(欠)、井上理事(北嶋代理出席)、江崎理事(出)、酒井理事(出)、渡辺理事(出)、須藤理事(出)、小原理事(欠)、手嶋理事(若杉代理出席)、梁瀬理事(出)、荒川理事(出)、中野理事(出)、平井理事(内田代理出席)、井川理事(濱平代理出席)、赤城監事(出)、本多監事(出)

役員以外の出席者:長崎県 産業労働 門司係長(欠席)

1)平成23年新春講演会・交流会体制 再確認(1/28):下記承認

①13:30~14:20 (0:45)第10役員会《4F グラバー》

②14:30~14:45 (0:15)わが社の一押し・新春講演会の準備、

③14:45~15:00 (0:15)わが社の一押し・新春講演会 受付開始《3F 紫陽花》

④15:00~15:50 (0:50)わが社の一押し 《3F 紫陽花》

⑤16:10~17:30 (1:20)新春講演会 《3F 紫陽花》

⑥18:00~20:00(2:00)新春交流会(懇親会)《2F 妙見》

2)第5回「わが社の一押し」H23-1-28(金) 15:00~15:50 3F 「紫陽花」:承認

①オフィスメーション(株) 15:00~15:25 発表者:システム部 課長代理 小森 洋和 氏

テーマ:中小企業向け統合ソリューション「電脳シリーズ」の紹介

②大新技研(株) 15:25~15:50 発表者:医療ソリューション事業部 営業課長 野口 典義 氏

テーマ:「DSカルテ」の紹介

③司会:須藤理事

3)H23年新春講演会体制確認 H23-1-28(金) 16:10~17:30 3F 「紫陽花」:承認

①司会:中野理事

②受付:前田知加氏(オフィスメーション)・山本美鈴氏(PAL構造)・近藤秀志氏(不動技研工業)

③演 題:「情報経済革新戦略」

~情報通信コストの劇的低減を前提とした複合新産業の創出と社会システム構造の改革~

④講 師:(新)経済産業省、商務情報政策局 情報政策課 総括係長 依田 圭司氏

(赤石氏が異動のため講師変更となった)

4)新春産学官交流会 H23-1-28(金) 18:00~20:00 2F 《妙見》:承認

①司会:須藤副会長(交流委員長)

②受付:前田様(オフィスメーション)・山本様(PAL構造)・近藤様(不動技研工業)

③講師:依田 圭司も出席

5)ES-nagasaki の事務局移管の検討(佐藤副会長)

i) Nisa 事務局の担当

①会議開催案内のメール送信

②ES-Kyushu、九経局からのメール転送

・上記以外の下記ii)については、佐藤 ES-nagasaki 会長が行う。

ii) ES-nagasaki 会長担当

①議事録は研究会会員で輪番作成を担当する。

②会員の入会脱会管理

- ③会員名簿管理
- ④セミナー講師の手配、会場の借用・会場設営・受付・受講者名簿作成など
- ⑤セミナー講師料補助金の申請、寄付金の要請など
- ⑥会議への出席(代理出席事務局はしない)
- ⑦その他 i) の①②以外

- 6) NISA 主催「2010 年度 IPA 中小企業情報セキュリティセミナー・技術標準編」の開催(3/3(木))検討:承認
- 7) 九州経済局ビジョン IT ワーキンググループの設置について(佐藤副会長報告)
- 8) 【セミナー案内】「質の良い発明を創出するためのアイデア発想法」(2/15 開催)
- 9) ES-kyushu 熊本での「組込サミット」(ホテルニューオータニ熊本) 報告(佐藤副会長)
- 10) H22 年度研修状況報告(報告; 佐藤技術委員長)
 - ・全 23 講座の受講者数は、266 名(計画受講者数は 200 名)
- 11) JISA 研修補助金認可(10/18) の研修状況報告
 - ・全 2 講座の受講者数は、26 名(計画受講者数は 20 名)
- 12) H23 年度研修概要とスケジュールの HP 掲載(1/7) 報告
- 13) 認定実習併用職業訓練「実践型人材養成システム」のご案内(1 月末申請期限: 最悪 2/4 まで)
- 14) 委員会の推進状況(各委員長から報告)
- 15) ANIA 平成 22 年度 第3回理事会 案内(2 月理事会) (2/3) 出席者の報告
- (11) 第 11 回役員会 H23-2-25(金) 15:00~17:30 NISA 研修室 議事録担当: 中野理事
 - 役員出席者: 石橋会長(出)、佐藤副会長(出)、濱本副会長(出)、大神理事(欠)、扇理事(藤本代理出席)、岡理事(欠)、井上理事(出)、江崎理事(出)、酒井理事(出)、渡辺理事(欠)、須藤理事(出)、小原理事(欠)、手嶋理事(若杉代理出席)、梁瀬理事(欠)、荒川理事(出)、中野理事(出)、平井理事(欠)、井川理事(出)、赤城監事(出)、本多監事(欠)
 - 役員以外の出席者: 長崎県 産業労働 門司係長
- 1) NISA 主催「2010 年度 IPA 中小企業情報セキュリティセミナー・技術標準編」の開催(3/3 木) 体制確認: 承認
- 2) キャリア形成促進助成金説明会の開催(長崎 3/2) 長崎会場への出席依頼
- 3) 「ソフトウェアシンポジウム長崎 2011」の紹介と NISA の取組検討(中野理事)
 - NISA 協賛の承認
- 4) ICT 地域活性化懇談会「公開ワークショップ」(ANIA 地域情報通信部会) 検討
- 5) 委員会の状況報告と来年度の各委員方針と運営(3/20 事務局へ提出) について検討
 - ① 企画委員会 石橋会長所掌、委員長: 中野理事、副委員長: 井上理事、井川理事
 - ② 総務広報委員会: 佐藤副会長所掌、委員長: 梁瀬理事、副委員長: 酒井理事
 - ③ 研修技術委員会 佐藤副会長所掌、委員長: 佐藤副会長、副委員長: 江崎理事
 - ④ 拡大委員会 浜本副会長所掌
 - ④-1 委員長: 扇理事、副委員長: 手嶋理事、平井理事
 - ④-2 委員長: 渡辺理事、副委員長: 大神理事、小原理事、荒川理事
 - ⑤ 交流委員会 浜本副会長所掌、委員長: 須藤理事、副委員長: 岡理事
- 6) NISA NEWS(新春交流会等を中心)・・・総務担当: 承認
- 7) H22 年度研修状況報告(報告; 佐藤技術委員長)
 - 研修について会員各位のご理解の下、266 名の方に受講頂き、IT スキル・マネジメントスキル向上の目的を達成した。
- 8) H22 年度研修決算予想と検討(佐藤委員長から報告)
- 9) JISA 研修補助金による(10/18 認可) の研修実施報告
- 10) 九州組込サミット in MIYAZAKI の報告(佐藤副会長)
- 11) 九州広域地域産業活性化基本計画の概要報告(佐藤副会長)
- 12) ANIA 平成 23 年新春交歓会&東京サテライト(2/3) 報告
- 13) ANIA 平成 22 年度 第3回理事会(2/3 開催) 報告(石橋会長報告)
- 14) ANIA 平成 22 年度 第3回事務局長会議(2/4 開催) 報告
- 15) イシマルオフィスライブ 2011(2/2~2/3 開催) (出席された理事から報告)
- 16) リコージャパン 長崎支社 ValuePresentation2011 長崎 Presentation&Fair(2/3~2/4 開催) 報告
- 17) 長崎 EV&ITS コンソーシアム 第 5 回情報コンテンツ関連 WG3(2/7 開催) 報告
- 18) 『東大 ITS セミナー in 長崎』(2/9 開催) ~課題解決先進県としての長崎, 斜面・離島・観光~ 報告
- 19) オフィスメーション(株) 創立 30 周年記念トップフォーラム(2/10 開催) 報告

- 20)「質の良い発明を創出するためのアイデア発想法」(2/15 開催)セミナー報告(佐藤副会長)
- 21)NEDO新エネルギーセミナーin長崎(長崎総合科学大学第7回公開シンポジウム)(2/19 開催)報告
- 22)ES-kyushu 熊本での「組込サミット」(ホテルニューオータニ熊本)報告(佐藤副会長)
- 23)認定実習併用職業訓練「実践型人材養成システム」申請状況報告

- (12)第12回役員会 H23-3-25(金)15:00~17:30 NISA 研修室 議事録担当:大神理事(平手代理)
 役員出席者:石橋会長(出)、佐藤副会長(出)、濱本副会長(出)、大神理事(平手代理出席)、扇理事(出)、岡理事(欠)、井上理事(欠)、江崎理事(出)、酒井理事(出)、渡辺理事(欠)、須藤理事(井崎代理出席)、小原理事(田中代理出席)、手嶋理事(若杉代理出席)、梁瀬理事(欠)、荒川理事(松井代理出席)、中野理事(欠)、平井理事(欠)、井川理事(出)、赤城監事(出)、本多監事(石橋代理出席)
 役員以外の出席者:長崎県 産業労働 門司係長(欠席)
- 1)H22 年度決算予想と対策:承認
 - ・東日本大震災への義援金として100万円を支出してはどうかとのご提案があり、満場一致でこれを可決した。尚、義援金の納付先は長崎新聞社とする。
 - 2)委員会の H22 年度実績報告と H23 事業計画について報告
 - ・4/18迄に事務局へ報告する
 - 3)H23 年度通常総会について
 - ①6月24日(金)「セントヒル長崎」と決定
 - ②通常総会時の講演会 テーマと講師の検討・決定
 - ③わが社の一押し
 - ④恒例の議案以外(新法人への移行で総会決議の要するもの)
 - 4)成長分野等人材育成支援事業「奨励金」の案内と NISA の取組み:キャリア助成金方式の継承:承認
 - 5)EV&ITS プロジェクトの発注について(EV プロジェクト推進室) 野島室長、立石係長6)
 - 6)新法人定款(案):NISA 現行定款・長野県情報サービス振興協会の定款・JISA 新定款の比較
 - 7)新法人移行体制とスケジュール計画(案)(石井税理士事務所 石井所長):報告
 - 石井税理士事務所主導にて移行業務を行うこととする。
 - (税理士事務所にて判断できない案件については都度、役員会等にて協議)
 - 新法人へ移行するにあたり、定款変更による会員企業への同意が必要となることから、平成23年11月を目途に臨時総会を開催予定。尚、移行完了予定は23年度末とする。
 - 平成23年4月以降の会計基準を16年基準とし、適当な時期に20年基準に組み換えることとする。
 - 8)九経局「クラウドの利活用」意見交換(3/18、OM):取扱注意 :報告
 - 9)実践型人材養成システム(アルテスタとの契約):承認
 - 10)被災地域の IT ベンダ、ユーザの復興支援の調査について(ANIA からの問合せ:3/28 回答)報告
 - 11)キャリア助成金 認定申請書 共同チェック状況報告
 - 認定申請提出会員:23 社
 - 12)H23 年度研修(募集)状況報告
 - 13)「ながさきテクノフェア 2011」開催(3/4・5)報告
 - 14)東北・関東地域大震災被害状況調査(NISA 企業)報告
 - 15)NISA 主催「2010 年度 IPA 中小企業情報セキュリティセミナー・技術標準編」(3/3 木)報告